事業番号 00831

事務事業名	安全衛生事業							
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司			

	中 切中未以他	N 文																
(1)	事業開始年度	平成24年度			改正	なし												
(2)	直近の改正	なし			内容	<i>/</i> 40												
(3)	根拠法令等	地方公務員》	去第42约	条、労働	助安全衛	有生活	去											
		☑ 全部		一部((上乗せ	、横	出し等あり)		ロな	ال (ا	国∙府制	度もしくは	法令等で	市が実施 [·]	する義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合は	その説	明												
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個1	性がひた	かる学で	ズと文	な化創造の	まちつ	づくり		筤	節		01		細節	20	
		<u> </u>			区	分	☑ 内部	管理		□ 建	設事	業	□ その	他			<u>i</u>	
		対象 (誰を、何を)			範圍	囲等 教育委員会事務局職員												
(6)	目 的	目標(どういう状態に	こしたいの	か)	衛生	 上管理者の資格取得。												
		 結果 (どのような効果が得られるのか) 職員だ																
(7)		衛生管理者(の資格取	又得によ	る、職 [‡]	場の5	安全衛生 <i>0</i>	つ確保	i,							Ξ		
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	1	0	項	0	1	目		01	大事業	03	中事業	01	小事業	01
						P成27 2015年						8年度 年度)		平成29 (2017 ²				
				予算(千円))	決犯	算(千	円)	予算(千円)	決算見	込(千円)	予算(千円)				
				事業費(A)					20			9		20		16		0
		人件費	人件費			<u></u>	0.50						0.50		0.50		0.00	
						·円						4,020	4,085					0
	事業費と		事業費 特定財源)		4,196			4,029								0
(9)	財源の内訳	$\overline{}$		<u>源(〇)</u> 国			0			0							0	
		内 訳		<u>一</u> 府					0	0					0		0	
		· ·	そ	の他					0			0		0		0		0
			市負担	<u>l</u> (D)				4	,196			4,029		4,105		3,966		0
		内		方債					0			0		0		0		0
		訳		の他					0			0		0		0		0
			—— ^{—报} け源計((<u> </u>					,196 ,196			4,029 4,029		4,105 4,105		3,966		0
									,190			4,023		4,100		3,900		
									1									
			τ η (+	如禾式	<u>.</u>		委託先		2									
	実施方法	□ 委託	E又は一	可安司	i				3									
(10)						主	な委託内	容										
/	(該当するもの は全部チェック)			. ^					1									
		□ 補助	カ金∙負担	旦金			交付先	}	2									
							,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		3 TT 1/2 A	n ===	=_b =/	٠ • •	<u> </u>					
			プロ	☑ その他			内容		₩修0	ツ 文講	、試験	険の受験	P					

			指標項目		項目	平成27年 (2015年度		平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			研修の受講	目標値	(単位:回)		1.00	1.00	0.00	
		指標 内容		実績値	(単位:回)		0.00	0.00		
	1				達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値	研修の実施	単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
1 •		の積算 方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
活動指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2				達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算		単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
			資格の取得	目標値	(単位:回)		1.00	1.00	0.00	
		指標 内容		実績値	実績値 (単位:回)		0.00	0.00		
	1				達成度(%)		0.0	0.0		
$\widehat{}$		目標値 の積算	試験の合格	単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
2) 成		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
成果指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2				達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算		単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)	0.00		0.00		
		活動								
の 3 が _〜	1	内容				目標				
困指難標なで										
な場合	2	成果 内容				達成 状況				
			│ う後の方向性 │							
			(実施計画) 加力					<u></u> □	終期の設定	
(4)総	(4)総合評価		八事異動等評価の説明	÷を踏まれると、継続的	りに資格取得者を増や	す必要がある	5 .			

所属名	教育総務室				
事務事業番	寻 00831	事業名	安全衛生事業	事業区分	内部管理

11年	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
1111111	100 DE NIC	и трити	1役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			・	5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
	u. la		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
(1)	妥当性 (20点)	16	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	
			4利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		7115
			c. 市民ニーズは低下している。又は市民ニーズを把握できていない(1点)	1	
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		718
			c. 定量的な指標設定ができておらず、目標や達成状況の分析も十分できていない。(1点)	1	
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		718
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	
(2)	有効性 (20点)	ı ın	③事業は目標どおりに進捗していますか。		718
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		718
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	 点
			①単位当たりコストは適正ですか。		718
			・	5	
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
	** *** **+		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
(3)	効率性 (20点)	20	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		711
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	 点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。	<u> </u>	1
			※答えをプルダウンメニューで選択してください。		
	公平性		※答えをプルダウンメニューで選択してください。		 点
(4)	(20点)	0			
			※答えをプルダウンメニューで選択してください。		
			※答えをプルダウンメニューで選択してください。		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。	<u> </u>	
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
				i	
>	持続可		a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	16	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	i	
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	85	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))	<u> </u>	

所属名 教育総務室	事務事業番号 00831		
2 各視点からの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に応じて	記載)	
o 市攻市業の刊出八七			
3 事務事業の現状分析 (1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能	妥当性 20 15 10 有効性 公平性 効率性	
(3)現状分析	50名以上200名以下の職員を要 勤務する校務員にも資格取得が必	する職場には必ず1名の衛生管理者が必要であると考える。	要であり、加えて学校現場に
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項)		

事務事業名	小学校管理運営事業							
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司			

	事務事業の概	发														
(1)	事業開始年度	不明		改正												
(2)	直近の改正	なし		内容	الم الم											
(3)	根拠法令等	学校教育法、	小学校設	置基準												
		☑ 全部		一部(上乗	せ、植	は、横出し等あり) 口 なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する							る義務あ	り)		
(4)	市単独事業区分	一部にチェックした場合はその記														
(5)	総合計画の体系	章 04	· 個性	がひかる!	学びと	<u> </u>	づくり		———— 節		01	ý í	細節	21		
		<u> </u>			区分	☑ 内部管理		□ 建	設事業	□ その	他					
		対象 (誰を、何を)		, in	節囲等	市立小学校36	 6校									
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	したいのか	\)	学校設	設置目的である初等普通教育を行うための教育環境の整備。										
		結果 (どのような効果	が得られる	5のか) ^リ	見童の	の心身の発達に応じた教育の円滑な実施。										
(7)	事業概要	教育環境の整 校務員業務の 管理。	備を図る 一部を委	ため、学 芸託等。校	校事務 具•教	員(臨時雇用員) 具として必要な消)及び当耗品	校務員(や備品等	[臨時雇用員 等を整備し、	(1)の任用す 初等教育(がに環境 の円滑な3	整備に関す ミ施及び一	「る樹木剪 部民間委	京定及び草刈 託も用いたが	iりなど も設の	
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	10	項 0	2	目	01	大事業	03	中事業	01	小事業	01	
			項目				平成27 (2015 ²				平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 ⁴ (2017年		
						予算(千円))	決算	(千円)	予算(千円)	決算見込	(千円)	 予算(千	-円)	
			事業費(A)		1,047,061			923,944		1,075,414		941,074	1,	001,720	
		│ │ 人件費 ├	職員	数	人	25.20		25.20		19.60		19.60			15.60	
			総額	(B)	千円	210,471		202,583		160,132		154,840			125,612	
	士业 # 1		事業費(A			1,257,532							,095,914	1,	127,332	
(9)	事業費と 財源の内訳	行	寺定財源				332			+			0		810	
		內	 府				0	0					0		0	
		訳 <u></u>	その				332		299		310		0		810	
			 市負担(I			1,257	7,200		1,126,228		1,235,236		,095,914	1,	126,522	
		$\widehat{}$	地方	債			0		0		0		0		0	
		内 訳	その	他			0		0		0		0		0	
		\smile	一般則			+	7,200		1,126,228		1,235,236	1	,095,914	1,	126,522	
			·源計(C-	+D)		1,257	7,532		1,126,527		1,235,546	1	,095,914	1,	127,332	
		□ 直接	美 施				1	<u></u>		古シル バー						
						委託先			パトディアル・			<u> </u>				
		☑ 委託	又は一部	逐託		21070			<u>・・・・・・</u> /ジニアリン [,]							
(40)	実施方法				=	主な委託内容			設警備、便							
(10)	(該当するもの は全部チェック)						1									
	は土叩テエツン)	□ 補助:	金•負担金	金		交付先	2									
							3									
			□ その(他			内容									

		指標等	指標項目	■		項目			27年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			教育環境の整備		目標値	単)	単位:校)		36.00	36.00	36.00	
		指標 内容			実績値	(単)	単位:校)		36.00	36.00	/	
	1					達成度	(%)		100.0	100.0		
		目標値	小学校数 総事業費			性(単位:千円)		31,292.42				
1		の積算 方法			りコスト				31,284.11	30,589.06		
活動 指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	/	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0		
		目標値			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00		
		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00		
			学校教育の円滑	な実施	目標値	(単位:)		36.00	36.00	36.00	
		指標 内容			実績値	(単位:)		36.00	36.00		
	1					達成度	(%)		100.0	100.0		
		目標値	小学校数		単位当た	総事業費	性(単位:千円)		31,292.42	30,589.06		
2 		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		31,284.11	30,589.06		
成果指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2	目標値 の積算				達成度	(%)	0.0		0.0		
					単位当た			0.00		0.00		
		方法			りコスト					0.00		
の の が 困 お	1	活動 内容						目標				
困難な場合	2	成果 内容	学校教育の円滑	な実施				達成 状況	学校運営	を円滑に行うことができた。		
	<u> </u>	4	ト 今後の方向性 (実施計画)	□拡充	☑ 継続		□縮小				終期の設定	
(4)総	(4)総合評価		評価の説明	学校教育法(第5条 担、指導上、保健衛 されていることから、 なお、年次的に整備 からの電気料金の信 境に大きく影響を及	生上、安全」 本事業は継 していく普通 直上げにより	L必要とな 続して実 !教室の空	る校具・教具 施するもので 調設備に係る	.を備え、 ある。 る電気代	常に改善	し、補充しなけれ 5年4月1日及び	ばならないと規定 平成27年4月1日	

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00832	事業名	小学校管理運営事業	事業区分	内部管理

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
т III. 	1071九	二川川流	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			① 投引力担の観点がら足し、中の属子のあり力は過りですが。 	5	
			a. 川が関子すべて事業であり、その範囲も担い子も最適である。(3点) ②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	3	
				5	 点
(1)	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	3	
			○社会状況の変化で時間の性過に伴い、事業の失態思報が得化でいると70%。 	5	
			a. 天心思報はする頃じている。(3点) ④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	3	
			サイナー	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		<i></i>
			① / 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	1	
			②事業の目的と受益者が一致していますか。	<u> </u>	
		16	②	5	
(2)	有効性 (20点)			5	点
	(= - /III/		③事業は目標どおりに進捗していますか。	F	
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	-	<u> </u>
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		<u> </u>
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	20	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
			③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 		
			内部管理		点
			②サービスの水準は適正ですか。		
(4)	公平性	0	内部管理 		点
	(20点)		③適正な受益者負担を求めていますか。		
			内部管理		点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			内部管理		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
(5)	持続可 能性	16	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	「点合計 点満点)	87	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 教育総務室	事務事業番号 00832		
2 各視点からの評価の点数で	がは表れない事項(必要に応じて	こ記載)	
3 事務事業の現状分析			
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	② 部として重点的な取組	□ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能	安当性 10 5 有効性 公平性	
(3)現状分析	校務員業務のうち、除草、樹木剪定が、校務員退職者(再任用含む)の費の抑制につながっている。 校具・教具の整備においては、各限のもと学校配分予算を執行してい	、会議で校務員業務アウトソーシング推進の 及び清掃等の一部を拡大して業者へ委託 不補充に対し、臨時雇用員を活用すること 学校の学校目標や教育目標等の特色を生 いるため、限られた厳しい予算状況ではある することでより安全で衛生的な教育環境を	している。委託料は増加する とでここには出てこないが、人件 生かせるよう学校長の裁量と権 るが、効果的に実施している。
ル その州(国・広の制向か じ	当該事業に関係する特記事項))	
	コ以予本に対応する行品争块		

事業番号 00833

事務事業名	中学校管理運営事業										
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司						

	于加于木VM	<i>1.</i> 44																
(1)	事業開始年度	不明			改正 .	なし												
(2)	直近の改正	なし		P	内容	なし												
(3)	根拠法令等	学校教育法、	中学校詞	设置基準	<u>Ė</u>													
		☑ 全部		一部(」	上乗せ、	、横	出し等あり))		□ た	il (〔国•府制	度もしくは	法令等で	市が実施す	よ る義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックしたヰ	場合はそ	の説明	明												
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個性	生がひか	る学び	ドと文	て化創造の	まちづ	くり			節		01		細節	2	1
		<u> </u>			区分	分	☑ 内部管	管理		□ 延	建設事	 業	□ その	 他			:	
		対象 (誰を、何を)			節囲	等	市立中学校	交18校	ξ				<u> </u>					
(6)	目 的	目標(どういう状態に	こしたいの	か)	学校	設置目的である中等普通教育を行うための教育環境の充実												
		結果 (どの ような効果	結果 (どのような効果が得られるのか) 生気					の心身の発達に応じた教育の円滑な実施。										
(7)	事業概要 H28事業別	教育環境の整備を図るため、学校事務員(臨時雇用員)及び校務員(臨時雇用員)の任用並びに環境整備に関する樹木剪定及び草刈りなど 校務員業務の一部を委託等。校具・教具として必要な消耗品や備品等を整備し、中等教育の円滑な実施及び一部民間委託も用いた施設の 管理。																
(8)	予算コード	会計	01	款	10	0	項	03		目		01	大事業	03	中事業	01	小事業	01
			項目	=						7年度 年度)					18年度 6年度)		平成29 (2017:	
					•	予算(न	千円)		決	算(千	円)	予算(千円)	決算見違	込(千円)	予算(
		,	事業費	(A)					71,831			424,469		468,954	•		<u> </u>	
		人件費		職員数			19.6		.60			19.80					19.80	
		40				円		163,7		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					
	古光帯に		事業費(635,531							·		<u> </u>			
(9)	事業費と 財源の内訳	 -	特定財源	ス 国			4,113						560					
		内		<u>当</u> 苻					0	0				0			_	
		訳 <u></u>		·· の他				4,1	13					560	_			535
		ļ.	市負担	(D)				631,4	18			578,164						611,845
			地フ	方債					0			0		0	·			0
		内 訳	そ0	の他					0			0		0		0		0
		<u> </u>		財源				631,4				578,164		630,160	-	586,489		611,845
			才源計(C	(+D)				635,5	31			582,436		630,720		586,489		612,380
		□□直接	美 他		T			(1)	<u> </u>			 市シルバー	 - 人材わい	<u></u>			
							委託先	-	-				サービス(
		☑ 委託	:又は一部	部委託				-		鳳産業								
(10)	実施方法				_	主	とな委託内容	字 環					所清掃業績	外ほか				
(10)	(該当するもの は全部チェック)							(1)									_
	1ので HHノ エノノ/	□ 補助	金・負担	金			交付先	-	2									
									3									
		□ その	他				内容											

2 評	· · ·	指標等	指標項目	∃		項目			27年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			教育環境の整備		目標値	(単	単位∶校)		18.00	18.0	0 18.00
		指標 内容			実績値	(単	単位∶校)		18.00	18.0	0
	1					達成度	(%)		100.0	100.	0
		目標値	中学校数		単位当た	総事業費	(単位:千円)	32,357.56		32,879.7	2
1		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)	32,120.22		32,879.7	2
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.0	0.00
標		指標 内容			実績値	実績値 (単位:)			0.00	0.0	0
	2					達成度	(%)		0.0	0.	0
		目標値			単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.0	0
		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.0	0
			学校教育の円滑	な実施	目標値	(単	单位∶校)		18.00	18.0	0 18.00
		指標 内容			実績値	(単	单位∶校)	18.00		18.0	0
	1					達成度	(%)		100.0	100.	0 /
		目標値	中学校数		単位当た	総事業費	(単位:千円)		32,357.56	32,879.7	2
2 		の積算 方法			りコスト	一般財源	(単位:千円)		32,120.22	32,879.7	2
成果指標					目標値	(単位:)		0.00	0.0	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.0	0
	2					達成度	(%)		0.0	0.	0
		目標値 の積算			単位当た				0.00	0.0	0
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00		0.0	0
の の が 困 指	1	活動 内容						目標			
困難な場合	2	成果 内容						達成状況	達成		
	1	4	<u>└────</u> う後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続	Ē	□ 縮小	•		秦 止 □	 終期の設定
(4)総	(4)総合評価		評価の説明	学校教育法(第5条 担、指導上、保健衛 されていることから なお、年次的に整備 からの電気料金の 境に大きく影響を及	育生上、安全」 、本事業は継 備していく普通 値上げにより、	-必要とな 続して実 教室の空	る校具・教具 施するものでる 調設備に係る	を備え、 ある。 る電気代	常に改善し や平成25	ン、補充しなけ∤ 年4月1日及び	いばならないと規定 平成27年4月1日

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00833	事業名	中学校管理運営事業	事業区分	内部管理

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】※各設問5点満点		
ш та 	1071九		①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			① 投引力担の観点がら足し、中の属子のあり力は過りですが。 	5	
			a. 川が関子すべて事業であり、その範囲も担い子も最適である。(3点) ②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	3	
				5	 点
(1)	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	3	
			○社会状況の変化で時間の性過に伴い、事業の失態思報が得化でいると70%。 	5	
			a. 天心思報はする頃じている。(3点) ④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	3	
			サイナー	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			① / 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	1	
			②事業の目的と受益者が一致していますか。	<u> </u>	
		16	②	5	
(2)	有効性 (20点)			5	点
	(= - /III/		③事業は目標どおりに進捗していますか。	F	
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	-	<u> </u>
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		<u> </u>
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	20	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
			③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			a. 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 		
			内部管理		点
			②サービスの水準は適正ですか。		
(4)	公平性	0	内部管理 		点
	(20点)		③適正な受益者負担を求めていますか。		
			内部管理		点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			内部管理		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
(5)	持続可 能性	16	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	「点合計 点満点)	87	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 教育総務室	事務事業番号 00833		
2 各視点からの評価の点数で	がは表れない事項(必要に応じて	·記載)	
3 事務事業の現状分析			
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	☑ 部として重点的な取組	□ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能	安当性 10 5 有効性 公平性	
(3)現状分析	校務員業務のうち、除草、樹木剪定が、校務員退職者(再任用含む)の費の抑制につながっている。 校具・教具の整備においては、各限のもと学校配分予算を執行してい	、会議で校務員業務アウトソーシング推進の 及び清掃等の一部を拡大して業者へ委託 不補充に対し、臨時雇用員を活用すること 学校の学校目標や教育目標等の特色を生 いるため、限られた厳しい予算状況ではあ することでより安全で衛生的な教育環境を	している。委託料は増加する とでここには出てこないが、人件 生かせるよう学校長の裁量と権 るが、効果的に実施している。
4 その他(国・広の動向など	坐は車業に関係する性司車で ∑	1	
サ でいでに当っかの判別のよう	当該事業に関係する特記事項		

事務事業名			小学校教師用教科書等配付事業						
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司				

	于加于木VM	<u>%女</u>															
(1)	事業開始年度	不明		改正	なし												
(2)	直近の改正	なし			内容	なし											
(3)	根拠法令等	学校教育法															
		□ 全部		一部(上乗せ	·、横	出し等あり)	V	なし	(国∙府制	度もしくは	法令等で	市が実施す	- る義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合は	その説	明											
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個竹	性がひれ	かる学び	ブと文	て化創造の	まちづく	[1]		節		01	;	細節	21	
		<u> </u>	<u> </u>		区	分	☑ 内部	管理		建設	 :事業	□ その4	 也	<u> </u>	<u> </u>		
		対象 (誰を、何を)			範囲	囲等	小学校36	校									
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	こしたいの)か)	授業	業に必要な教科書・指導書等の教師への配付。											
		結果 (どのような効り		とした教育の実施。													
(7)		教師に教科書及び指導書等を配付することによる、充実した教育の実施。															
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	1	0	項	02		目	01	大事業	03	中事業	02	小事業	01
			項	目					27年 15年月				平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 (2017年	
							予算(-	千円)		決算(千円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(千円)	
			(A)	<u> </u>		128,024				126,997		9,827		7,665			
		人件費		職員数 人			0.:				0.20			+			
		442		総額(B) 千円		·円	1,671				1,608						
	事業費と		事業費()		129,695				128,605			•			
(9)	財源の内訳			<u>原(U)</u> 国			0				0						
		内 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::		<u>''</u> 府			0				0		0		0		
			そ	の他					0		0		0		0		0
			市負担	<u>l</u> (D)				129,69)5		128,605		10,644		8,455		11,307
		<u>(</u> 内		方債					0		0		0		0		0
		訳		の他					0		0		0		0		0
			— — _₩ け源計((<u> </u>				129,69 129,69			128,605 128,605		10,644		8,455		11,307 11,307
		☑ 直接		CTD)				129,08	70		120,000		10,644		8,455		11,307
								1									
		□ 乗む	τ 77 /+	如禾红			委託先	2									
	実施方法	□ 委託	E又は一	叩安武				3									
(10)						主	な委託内容										
/	(該当するもの は全部チェック)		ı A	п ^				1									
		□ 補助	□金•負担	旦金			交付先	2	_								
								3	ν <u> </u>								
		□ その	他				内容										

		指標等	指標項目		項目	平成2 ⁻ (2015:		平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			教師への教科書・指導書の配付	目標値	(単位:人)		1,103.00	1,132.00	1,142.00
		指標 内容		実績値	(単位:人)		1,103.00	1,132.00	
	1				達成度(%)		100.0	100.0	
		目標値	配付必要見込人数	単位当た	総事業費(単位:千円)		116.60	7.49	
1) T		の積算 方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		116.60	7.49	
活動指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値		単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
			充実した教育の実施	目標値	(単位:校)		36.00	36.00	36.00
		指標 内容		実績値	(単位:校)	36.00		36.00	
	1				達成度(%)		100.0	100.0	
		目標値 の積算	実施学校数	単位当た	総事業費(単位:千円)		3,572.36	235.61	
2) 战		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		3,572.36	235.61	
成果指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算	当		総事業費(単位:千円)	0.00		0.00	
		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)	0.00		0.00	
()	活動							
の 3 が 困指	1	内容				目標			
2困難な場合		成果				達成			
場示 合す	2	内容				状況			
		<u></u>	 今後の方向性 □ 拡充 ⋌実施計画〉 □ 拡充					≨ □	———— 終期の設定
			学校教育法(第34	<u> </u> 条)に基づき、					
			業は継続して実施	するものである	5 .				
(4)総·	合評	価							
			評価の説明						

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00847	事業名	小学校教師用教科書等配付事業	事業区分	内部管理

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
ат IШ 	107]无	四丁 四 ホ	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			①没部方担の観点から兄で、川の渕子のめり方は週りですか。 	E	
				3	点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。 ************************************		
(1)	妥当性 (20点)	18	a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	点
	(==71117		③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。 		
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	•	<u> </u>
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
	有効性 (20点)		②事業の目的と受益者が一致していますか。		
(2)		18	a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点) 	5	点
			③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点) 	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。 		
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点) 	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。 	:	
(3)	効率性	16	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
	(20点)		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	<u> </u>	
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	:	
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。	<u></u>	
			内部管理		点
			②サービスの水準は適正ですか。	·····	
(4)	公平性	0	内部管理		点
(1)	(20点)		③適正な受益者負担を求めていますか。		
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。	·····	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
			内部管理		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
(5)	持続可	16	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(3)	能性 (20点)	16	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	85	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	教育総務室	事務事業番号	00847							
2 各視点	なからの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に	応じて記載)							
3 事務事業の現状分析										
(1)本事業	美の位置付け	主要な政策課題		部として重点的な取組	☑ その他					
(2)各視点	からの評価結果		持続可能性公平性	妥当性 20 10 5 0 材率性						
(3)現状分	学習指導要領が4年毎に改訂されることに伴い、教科書及び指導書を一新するための購入経費が多額と (3)現状分析 なる。前々回の改訂時(平成23年度)には、従来の配付基準の見直しを行い、必要最低限の購入に留めた が、教育環境の充実を図るためにはこれ以上の経費削減等の見直しは困難である。									
4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)										

事業番号 00848

事務事業名	小学校卒業記念品配付事業							
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司			

	争務争耒の機	艾安																
(1)	事業開始年度	不明				文正 ,	なし											
(2)	直近の改正	なし			Þ	P容	Д С											
(3)	根拠法令等	なし																
		☑ 全部 □ 一部(上					横	出し等あり	J)		ロなし	(国∙府制	度もしくはえ	ま令等で	市が実施す	る義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェックした場合はその				の説明	月											
(5)	総合計画の体系	章	04	個性	Eがひか	る学び	 学びと文化創造のまちづくり					節		01		細節	21	
				<u> </u>		区分	分	□内部	 管理		 □ 建設		☑ その付	<u>t</u>				
	目 的	対象 (誰を、何	可を)			節囲	等	小学校6年	年生									
(6)		目標 (どういう*	犬態にしか	こいのフ	か)	小学	 校σ)全課程を	修了し	<i>いたこと</i>	とを祝う。	とともに、修	学の達成愿	ぬを促す。				
		結果 (どのような効果が得られるのか)				修学	多学の達成感や今後の新たな生活への意欲の保持。											
(7)	1100 市 衆 四	小学校 <i>0</i>	小学校の教育課程の修了を祝い、児童に記念品を支給。															
(8)	H28事業別 予算コード	会計		01	款	10)	項	02	2	目	01	大事業	03	中事業	03	小事業	01
		項目								·成27 2015年					8年度 年度)		平成29 (2017 <i>5</i>	
								予算(千円)		決算	(千円)	予算(-	千円)	決算見過	└(千円)	予算(千円)	
			事 ———	事業費(A) 職員数 人)	926		897		980		981		936	
		人件	費 —						0.05		0.05		0.05		0.05		0.05	
		総額 (B) 総事業費 (A+B			千F	' j	418			402						<u> </u>		
4	事業費と			乗貨(/ 上 に財源				1,344			0			1,389		1,3//		
(9)	財源の内訳		147				0					0		0 0				
		内			 守					0		0	0 0			0		
				その	D他			0			0	0			0			
			市	負担((D)			1,344			1,299	9 1,389		1,377			1,339	
		内			片 債					0		0	0			0	(
		訳			の他					0		0		0		0		
			日子に		:財源 :+D)				•	344		1,299 1,299		1,389 1,389		1,377		1,339
		[J]	直接実		·Т <i>D</i>)				Ι,	344		1,299		1,369		1,377		1,338
										1								
			ᆍᆉᇴ	1 1	70 ∓ = 1			委託先	<u> </u>	2								
	実施方法		□ 委託又は一部委託						3									
(10)							主	な委託内										
	(該当するものは全部チェック)		1 h =	. ·					_	1								
			補助金	•負担	金			交付先	H	2								
									3									
		□ その他					内容											

<u>2 計</u>	<u>ры</u>	1指標等	指標項目	1		項目			:7年度 i年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			卒業生への配付	記念品の購入	目標値	<u>í</u>)	単位:人)		3,347.00	3,546.00	3,370.00	
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:人)		3,347.00	3,546.00		
	1					達成度	(%)	100.0		100.0		
		目標値		援学校卒業生見込み数	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.39	0.39		
1 ~		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.39	0.39		
活動指標					目標値	目標値 (単位:) 0.00		0.00	0.00			
標		指標 内容			実績値 (単位:) 0.00		0.00					
	2					達成度	(%)	0.0		0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00		
			卒業生への記念	上への記念品の配付		<u>1</u>)	単位:人)	3,347.00		3,529.00	3,370.00	
		指標 内容			実績値	1)	単位:人)		3,347.00	3,536.00		
	1					達成度	(%)	100.0		100.2	2	
		目標値 の積算	市立小学校と支持 る)卒業生への配	援学校(吹田市内在住に限 !付	単位当た	総事業費	遺(単位:千円)		0.39	0.39		
2 		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.39	0.39		
成果指標					目標値	((単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	((単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度	(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費	費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00		0.00		
の の が 困 括	1	活動 内容						目標				
難な場合	2	成果 内容						達成 状況				
		2	・ 今後の方向性 (実施計画)	□拡充	三 継 続	Č	□縮小	•	_ J	堯止 □	終期の設定	
(4)総	(4)総合評価		評価の説明	小学校の教育課程を修高まり、新たな学校生活								

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00848	事業名	小学校卒業記念品配付事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> の視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
<u>п п п</u>		и трити	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
				5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
	u. la		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	 点
(1)	妥当性 (20点)	14	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	 点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標·有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		////
			ウ/ロ 35) 日	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
	有効性 (20点)		b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	 点
(2)		16	3事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	<u> </u>
					点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	E	
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。 ト 単位半たリコストは無わ済エズをスが、北美の合地がある。(2.5)	0	
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	10	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
	(==71117)		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 ************************************	4	_ <u></u>
			c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	l 	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	0	
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 ・		<u> </u>
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
			②サービスの水準は適正ですか。		
(4)	公平性 (20点)	16	b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
	(20/1117)		③適正な受益者負担を求めていますか。		
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。 		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	<u> </u>	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	14 64		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	······································	
(5)	持続可 能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	74	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	教育総務室	事務事業番号	00848						
2 各視点	なからの評価の点数で	は表れない事項(必要に	応じて記載)						
	5 *** のTP小小七								
	事業の現状分析 の位置付け	 主要な政策課題 □ としての取組		部として重点的な取組	□ その他				
(2)各視点	からの評価結果		持続可能性公平性	妥当性 20 15 10 5 0 効率性					
(3)現状分	平成21年度のゼロクリア大作戦において、物品の選考や購入単価等において見直しを行ったが、厳しい 対政状況の下、安価なものでも記念になるものとして、市のイメージキャラクターすいたん入りのオリジナル グッズ(書類入れ)を記念品として配付している。								
4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)									

事務事業名			小学校設備•備品等更新事業		
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司

	1.101 1.0100																
(1)	事業開始年度	平成15年度	Ę	i	改正	+~1											
(2)	直近の改正	なし				なし											
(3)	根拠法令等	学校教育法	、小学校	設置基準	隼												
		□ 全部		一部(上乗せ	大横	出し等あり	J)	V	なし	(国∙府制	度もしくは	法令等で	市が実施す	する義務あ	(b)	
(4)	市単独事業区分		こックした	場合はる	その説	明											
(5)	総合計画の体系	章 (04 個性	生がひか	いる学 で	びと文	て化創造の)まちづく	IJ		節		01		細節	2	1
		<u> </u>			X	分	☑ 内部	 ß管理		建設	———— _と 事業	□ その ⁶	 也			<u> </u>	
		対象 (誰を、何を)			範圍	囲等						上	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	と対策に伴	う内装工	事による、ス	スクール
(6)	目 的	目標(どういう状態)	にしたいの	(か)	スク	ール	・ロッカー及	ひ保管原	庫等の	備品	の更新。						
		結果 (どのような効	果が得られ	ぃるのか)	日常	3常の学校生活の円滑な運営。 											
(7)	事業概要	建築後20年 更新する。	□以上経過	過した校	舎の老		比対策に件	半い、内装	美工事	を実が	正する教室	において、	スクールロ	リッカー及び	♪保管庫等	€の備品を⁴	年次的に
(8)	H28事業別 予算コード	—————————————————————————————————————	01	款	1	0	項	02		目	01	大事業	03	中事業	04	小事業	01
	」/ 并→ 1 [*]		<u> </u>	▮							<u> </u>						
						-	予算((千円)		決算	(千円)	予算(千円)	決算見記	込(千円)	予算(千円)
			事業費	(A)				1,65	8		578		23,248		0		28,980
		人件費 人件費						0.0)5		0.05		0.05		0.00		0.05
		, in				·円								1			
	事業費と	TV:							+								
(9)	財源の内訳															<u> </u>	
		内 							0							 	
		訳 ·							0				0		C		0
		<u> </u>	市負担	(D)				2,07	' 6		980		23,657		C		29,383
			地:	方債					0		0		0		C		0
		内	そ(の他					0		0		0		O		0
			一般	段財源				2,07	' 6		980		23,657		0		29,383
			財源計(0	C+D)				2,07	' 6		980		23,657		0		29,383
		□ 直持	妾実施 ————						.								
					注 (上乗せ、横出し等あり) ② なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり) その説明 かる学びと文化創造のまちづくり 節 01 細節 21 区分 ② 内部管理 □ 建設事業 □ その他 戦闘等 かがなけのうち、建築後20年以上経過した校舎の老朽化対策に伴う内装工事による、スクールロッカー及び保管庫等の備品 スクールロッカー及び保管庫等の備品 スクールロッカー及び保管庫等の備品の更新。 日常の学校生活の円滑な運営。 対会の老朽化対策に伴い、内装工事を実施する教室において、スクールロッカー及び保管庫等の備品を年次的に (2015年度) 平成25年度 (2015年度) 平成25年度 (2017年度) 予算(千円) 決算(千円) 予算(千円) 決算見込(千円) 予算(千円) 「1.658 578 23,248 0 28,980 人人 0.05 0.05 0.05 0.05 0.05 0.05 0.05 1.05 0.05 0												
		□ 委詞	図分 口 内部管理														
	実施方法					<u> </u>	か柔紅巾		/					細節 21 老朽化対策に伴う内装工事による、スクール の3 中事業 04 小事業 01 平成28年度 (2016年度) (2017年度) 3) 決算見込(千円) 予算(千円) 23,248 0 28,98 0.05 0.00 0.00 409 0 40 23,657 0 29,38 0 0 0 0 0 0 0 0 23,657 0 29,38 0 0 0 0 0 0 23,657 0 29,38			
(10)	(該当するもの						- 少女甙内	台				01 細節 21 日本の他 日本の他 日本の他 日本の他 日本の他 日本の他 日本の世帯の 日本の 日本の					
								<u>(1</u>	<u>, T</u>					コールロッカー及び保管庫等の備品を年次的に の3 中事業 04 小事業 01 平成28年度 (2016年度) (2017年度) 円) 決算見込(千円) 予算(千円) 23,248 0 28,98 0.05 0.00 0.00 409 0 40 23,657 0 29,38 0 0 0 0 0 0 23,657 0 29,38 0 0 0 0 23,657 0 29,38			
1	は全部チェック)	□結	协会• 色坎	日会			交付先										
	は主部ナエック)	□ 補且	助金∙負担	旦金			交付先	2									
	は至砂ケエック)	□ 補目		旦金				2									

			指標項目		項目		7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			スクールロッカー及び保管庫等の更新	目標値	(単位∶校)		0.00	4.00	4.00
		指標 内容		実績値	(単位∶校)		0.00	4.00	
	1				達成度(%)		0.0	100.0	
		目標値	大規模改造工事に伴う、スクールロッカー及び保管庫等の更新が必要な学校数	単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
1		の積算 方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
活動指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値		単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
			良好な学校生活環境の整備	目標値	(単位:校)		0.00	26.00	22.00
		指標 内容		実績値	(単位∶校)		0.00	4.00	
	1				達成度(%)	0.0		15.4	
		目標値 の積算	大規模改造工事に伴う、スクールロッカー及 び保管庫等の更新を必要とする学校数	単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
2) 成		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
成果指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標	指標内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2	② 内容			達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算		単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
へ の3 が 気 を	1	活動 内容				目標			
困難な場合	2	成果 内容				達成状況			
	1	4	」 今後の方向性 (実施計画) □ 拡充	✓ 継続	□縮八]\	口身	≨ 正 □	終期の設定
(4)総	合評		学校教育法(第5条)及指導上保健衛生上安全ことから本事業は継続評価の説明	と上必要と	なる校具・教具を備え				

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00849	事業名	小学校設備・備品等更新事業	事業区分	内部管理

	<u>現点からの</u> fの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
(1)	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		711
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		711
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		7111
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		7115
	╧╩╩		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
(2)	有効性 (20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	 点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		7111
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	 点
			①単位当たりコストは適正ですか。		<i>/</i> 1114
			・ 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	 点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		7117
	÷∟÷, ₩		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	 点
(3)	効率性 (20点)	18	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		7118
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	 点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		711
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	 点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		,,,,
			内部管理		 点
			②サービスの水準は適正ですか。		
	公亚州		内部管理		 点
(4)	公平性 (20点)	0	<u>③適正な受益者負担を求めていますか。</u>		7117
			内部管理		 点
					7117
			内部管理		 点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		7117
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	 点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
	持続可		c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1	 点
(5)	能性 (20点)	12	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
	(20 m /		b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	 点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	-	****
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
 評価	 「点合計				
	点満点)	82	(内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

企平性 刻率性 建築後20年以上経過した校舎の老朽化対策に伴う、内装工事を実施する教室において、スクールロ	所属名	教育総務室	事務事業番号	00849		
(1)本事業の位置付け	2 各視点	点からの評価の点数で	がは表れない事項(必要に	応じて記載)		
(1)本事業の位置付け						
(2)各視点からの評価結果 全しての取組 コーンとしての取組 フーン・ フーン・	3 事務3	事業の現状分析 	.>. T. b. 71 bb =□ □ □			
(2)各視点からの評価結果 (2)各視点からの評価結果 建築後20年以上経過した校舎の老朽化対策に伴う、内装工事を実施する教室において、スクールロカー及び保管庫等を更新する必要があり、資産経営室所管分の大規模改造工事と連携した取り組みか	(1)本事業	美の位置付け の位置付け		□ 部	として重点的な取組	☑ その他
建築後20年以上経過した校舎の老朽化対策に伴う、内装工事を実施する教室において、スクールロ(3)現状分析 カー及び保管庫等を更新する必要があり、資産経営室所管分の大規模改造工事と連携した取り組みたである。	(2)各視点	がらの評価結果	‡		10	
	(3)現状分	分析	建築後20年以上経過した村 カー及び保管庫等を更新する である。	校舎の老朽化対策に る必要があり、資産経	伴う、内装工事を実施する教 営室所管分の大規模改造コ	ጷ室において、スクールロッ ∟事と連携した取り組みが必要
4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)	4 その他	也(国・府の動向など、)	当該事業に関係する特記	事項)		

事業番号 00850

事務事業名			小学校理科教育設備整備事業		
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司

	事務事業の概	双安															
(1)	事業開始年度	不明			改正	<i>+</i> >1											
(2)	直近の改正	なし			内容	なし	•										
(3)	根拠法令等	学校教育法、	小学	校設置基	準、理	科教	育振興法、	理科教	育振卿	興法令							
		□ 全部	ı	□ 一部(上乗せ	· 、横	出し等あり)	V	」なし	(国•府制	度もしくは流	去令等です	市が実施す	る義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックしア	た場合は	その説	,明											
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個	 固性がひ <i>រ</i>	かる学で	びとな	└─── 文化創造の	まちづく	くり		節		01	糸	田節	21	
		<u> </u>			×	分	☑ 内部'	管理		建設	事業	□ その他	<u>b</u>				
		対象 (誰を、何を)			範	囲等	小学校36	········· 6校									
(6)	目 的	目標	-1 +-1>	(0 to)	国国	車補 月	 助制度を活	<u></u> 用した、	理科	<u></u> 教材の	 整備。						
日保 (どういう状態にしたいのか) 国庫補助制度を活用した、理科教材の整備。 結果 (どのような効果が得られるのか) 理科教育の充実。																	
			果が得ら	られるのか	理和	斗教育	育の充実 。										
(7)		理科教育振興	興法に	·基づく、国	国庫補 題	助制质	度を活用しス	た理科	数材 <i>σ</i> .)整備。							
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	1	10	項	02		目	01	大事業	03	中事業	中事業 05 小事業 三度 度) 平成29年 (2017年度	01	
			項	目					戊27年 115年								
							予算(-	千円)		決算(千円)	予算(=	斤 円)	決算見込	(千円)	予算(刊	一円)
			事業	費(A)				1,00	00		992		1,000		996		1,000
		人件費	Į	職員数		人		0.2	20		0.20		0.05		0.05		0.05
				総額(B)		円		1,67			1,608		409				403
				費(A+B)				2,67			2,600		1,409				
(9)		; 	特定則	オ源(C) 					00		496						
		内 ——		 府				50	00		496						
		訳		<u></u> その他					0		0						
		<u> </u>		担(D)				2,17	71		2,104		909				903
			ţ	 地方債					0		0		0		0		0
		内		その他					0		0		0		0		0
		ш г	_	般財源				2,17	71		2,104		回り 回				
		貝	才源計	(C+D)				2,67	71		2,600		1,409		1,392		1,403
		☑ 直接	実施					1 -									
	実施方法	□ 委託	□ 委託又は一部委託				委託先 	(1) (2) (3) ※	2)								
(10)	(該当するもの)						L'み女司内1	在 〔1	$\overline{\Gamma}$								
	は全部チェック)	□ 補助	7余• €	拍金			交付先	2									大29年度 17年度) 1,000 0.05 403 1,403 500 500 0 0 0 0 0 0
		一 下冊 均。	. <u>अ</u> . <u>5</u> 5	≤ 1 71.			~ 1376	3									
與源の内証 実施方法 (10) (該当するもの		□ その	他														

2 評 [·]	, <u>,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,</u>	<u>指標等</u>	<u>.</u> 指標項目]		項目			:7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)			
			国庫補助制度を活 備	舌用して理科教育設備の整	目標値	<u>i</u>)	単位:校)		5.00	5.00	5.00			
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:校)		5.00	5.00				
	1	.,,				達成度	(%)		100.0	100.0				
<u> </u>		目標値 の積算	 国庫補助制度を活 備対象学校数	舌用した理科教育設備整	単位当た	総事業費	貴(単位:千円)		520.00	281.00				
1 ~		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		420.80	181.60				
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00			
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00				
	2					達成度	(%)		0.0	0.0				
		目標値			単位当た	総事業費	覧(単位:千円)		0.00	0.00				
		の積算 方法			りコスト	一般財源	京(単位:千円)		0.00	0.00				
			整備した設備によ	た設備による理科教育の実施		<u>i</u>)	単位:校)		36.00	36.00	36.00			
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:校)		36.00	36.00				
	1									達成度(%)		100.0	100.0	
		目標値	整備した設備によ	る理科教育の実施学校数	単位当た	総事業費	遺(単位:千円)		72.22	39.03				
2 		の積算 方法			りコスト	一般財源	京(単位:千円)		58.44	25.22				
成 果 指 標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00			
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00				
						達成度	(%)		0.0	0.0				
	目標値				単位当た	総事業費	遺(単位:千円)		0.00	0.00				
		方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00				
のが困難な	() () () () () () () () () () () () () (目標						
な示合す	2	成果 内容						達成 状況						
		4	今後の方向性 (実施計画)	□拡充	三 継 続	Ē	□縮小	`	_ J	廃止 □	<u>終期の設定</u>			
(4)総:	合評			学校教育法(第5条)及し、指導上、保健衛生上されている。また本事業補助率で経費を補助すものである。	、安全上 は、理科	必要とな 教育振興	る校具・教具 法により定 <i>め</i>	を備え、 られた ^理	常に改善し 里科教育部	ン、補充しなけれし と備の整備に対し	ばならないと規定 て、国が1/2の			

所属名	教育総務室				
事務事業番号	- 00850	事業名	小学校理科教育設備整備事業	事業区分	内部管理

6十11	iの視点	評価点	チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
			 ①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
	57 17 h4		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
(1)	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
(2)	有効性 (20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。	<u></u>	
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	 点
			(4)市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	<u> </u>	
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	 点
			①単位当たりコストは適正ですか。	•	JAN.
			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5	 点
			a. 中世当たりコストは過止である。(o.m.) ②迅速なサービスの提供に努めていますか。	J	<i></i>
			と) 近述なり一に入り徒快に劣めているすが。 	3	 点
(3)	│ 効率性 │ (20点)	14	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	9	
			・	3	 点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	<u> </u>	
				3	 点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。	•	///
					 点
			プラードスの水準は適正ですか。		<i></i>
	— 14				 点
(4)	│ 公平性 │ (20点)	0	19		灬
					 点
			中学な主体は、するだめの収益のをしていますが。 内部管理		
			いゅき生 ①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		点
				F	
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	3	点
	持続可		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 	E	.
(5)	能性	16	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	4	<u> </u>
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	I	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 	-	_ <u>_</u>
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	5点合計 (点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 教育総務室	事務事業番号 0085	0		
2 各視点からの評価の点数で	では表れない事項(必要に応じ	で記載)		
3 事務事業の現状分析	<u> </u>			
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部。	として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続で		妥当性 20 10 5 0 有 効性 効率性	
(3)現状分析	国庫補助制度を活用する事業で成21年度に国の補正予算であるから、平成22年度から24年度に要領の改定で、授業内容及び時間なる教育環境の充実を図れるよう	こおいては事業実類 間の増加など教育	施を見送りとした経過はある 環境の変化に伴い新たに』	るが、平成23年度の学習指導 必要となる教材もあるため、更
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事工	頁)		

事業番号 00852

事務事業名	小学校安全対策事業							
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司			

(1)		平成17年度		改正	大队	反府の学校安全	対策3	交付金要網	綱の終了						
(2)	直近の改正	平成22年度	-	内容											
(3)	根拠法令等	なし													
		☑ 全部		一部(上乗	せ、横	出し等あり)		ロなし	(国∙府制	度もしくは法	令等で	市が実施す	る義務あ	<u>ዛ</u>)	
(4)	市単独事業区分		ニックしたギ	場合はその記	兑明										
(5)	総合計画の体系	章(04 個性	生がひかる学	せびとこ	文化創造のまち	づくり		節	()1	糸	細節	21	
				[区分	□ 内部管理		□ 建設	(事業	☑ その他	,	·			
(-)	_ ,,	対象 (誰を、何を)		範	范囲等 市立小学校児童(対象数36校)										
(6)	目 的	目標 (どういう状態)	にしたいの			らいて、不審者の での安全の確保		.防止•抑镜	制、来訪者	の受付・確認	忍及び緊	急時の連絡	⊶通報を	実施による、	児童の
		結果 (どのような効:	果が得られ		心∙安	全な学校の確立	۲۰								
(7)	争未似女					の確立と、警備員 受付・確認を行し							制の確立	0	
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	10	項 0	2	目	01	大事業	07	中事業	01	小事業	01
			項目				平成2 [°] (2015:	7年度 年度)		-	平成2 (2016	8年度 年度)		平成29: (2017年	
						予算(千円)	決 算((千円)	予算(千	円)	決算見込	(千円)	予算(千円)	
			事業費(A) 職員数			62,7			61,246		63,180		63,180		71,190
					人										7 1,100
		人件費					0.20		0.20		0.10		0.10		0.10
	事業費と	人件費	-		千円		0.20 1,671		0.20 1,608		0.10 817		0.10 790		
		Ki Ne	総額総事業費((B) -		1	1,671 4,385		1,608 62,854				790 63,970		0.10 806 71,996
(9)	事業費と 財源の内訳	Ki Ne	総額総事業費(をおける) おままま おままま おままま おままま おままま おままま おままま かっこう おままま かっこう おままま かっこう おままま かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう かっこう	頁(B) A+B) 泵(C)		1	1,671		1,608 62,854 0		817		790 63,970 0		0.10 806 71,996 0
(9)		(内	総額 総事業費(人物 特定財源	(B)		1	1,671 4,385		1,608 62,854 0		817		790 63,970 0 0		0.10 806 71,996 0
(9)		₩.	総額総事業費(人物・特定財源を関係)	頁(B) A+B) 泵(C)		1	1,671 4,385		1,608 62,854 0		817 63,997 0		790 63,970 0		0.10 806 71,996 0
(9)		(内	総額総事業費(人物・特定財源を関係)	A + B) A + B) 気(C) 国 存 の他		64	1,671 4,385 0 0		1,608 62,854 0 0		817 63,997 0		790 63,970 0 0		0.10 806 71,996 0 0
(9)		(内訳)	総額 総事業費(A 特定財源 をの で をの で お負担(A + B) A + B) 気(C) 国 存 の他		64	1,671 4,385 0 0 0		1,608 62,854 0 0 0		817 63,997 0 0 0		790 63,970 0 0 0		0.10 806 71,996 0 0
(9)		(内訳)	総額 総事業費(A 特定財源 をの で をの 市負担(地)	(B) - A+B) 原(C) 国 存 の他 (D)		64	1,671 4,385 0 0 0 0 4,385		1,608 62,854 0 0 0 0 62,854		817 63,997 0 0 0 63,997		790 63,970 0 0 0 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 0 71,996
(9)		(内訳) (内訳)	総額 総事業費(A 特定財源 その 市負担(セプ その 一般	A (B) A (B) A (C) A (D) A (D		64	1,671 4,385 0 0 0 0 4,385 0		1,608 62,854 0 0 0 62,854 0 62,854		817 63,997 0 0 0 63,997 0 63,997		790 63,970 0 0 0 63,970 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0 71,996
(9)		(内訳) (内訳) (内訳)	総額 総事業費(A 特定財源 不 を担 で で も で も で も で も も で も は で も で も で も で	A (B) A (B) A (C) A (D) A (D		64	1,671 4,385 0 0 0 0 4,385 0		1,608 62,854 0 0 0 0 62,854 0		817 63,997 0 0 0 63,997 0		790 63,970 0 0 0 0 63,970 0		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0
(9)		(内訳) (内訳) (内訳)	総額 総事業費(A 特定財源 その 市負担(セプ その 一般	A (B) A (B) A (C) A (D) A (D		64	1,671 4,385 0 0 0 0 4,385 0 4,385		1,608 62,854 0 0 0 62,854 0 62,854 62,854		817 63,997 0 0 0 63,997 0 63,997		790 63,970 0 0 0 63,970 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0 71,996
(9)		(内訳) (内訳) 直	総報 第 集 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	(B)		64 64 64	1,671 4,385 0 0 0 0 4,385 0 0 4,385 4,385	株式会社	1,608 62,854 0 0 0 62,854 0 62,854 62,854 62,854	朱式会社	817 63,997 0 0 0 63,997 0 63,997		790 63,970 0 0 0 63,970 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0 71,996
(9)	財源の内訳	(内訳) (内訳) 直	総額 総事業費(A 特定財源 不 を担 で で も で も で も で も も で も は で も で も で も で	(B)		64	1,671 4,385 0 0 0 0 4,385 0 0 4,385 4,385	株式会社 大阪中央	1,608 62,854 0 0 0 62,854 0 62,854 62,854		817 63,997 0 0 0 63,997 0 63,997		790 63,970 0 0 0 63,970 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0 71,996
	財源の内訳 実施方法	(内訳) (内訳) 直	総報 第 集 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	(B)	千円 ————————————————————————————————————	64 64 64	1,671 4,385 0 0 0 4,385 0 0 4,385 4,385 4,385	株式会社 大阪中央 株式会社	1,608 62,854 0 0 0 0 62,854 0 62,854 62,854 SAKAE 警備保障权		817 63,997 0 0 0 63,997 0 63,997	報	790 63,970 0 0 0 63,970 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0 71,996
(10)	財源の内訳 実施方法 (該当するもの	(内訳) (内訳) 直	総報 第 集 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	(B)	千円 ————————————————————————————————————	64 64 64 64 委託先	1,671 4,385 0 0 0 4,385 0 0 4,385 4,385 4,385	株式会社 大阪中央 株式会社	1,608 62,854 0 0 0 0 62,854 0 62,854 62,854 SAKAE 警備保障权		817 63,997 0 0 0 63,997 0 63,997		790 63,970 0 0 0 63,970 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0 71,996
	財源の内訳 実施方法	(内訳) (内訳) 直 委	総報 第 集 ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	A + B) I (C) 国 存 の他 (D) 方 他 対 財 (D) 計 本 話	千円 ————————————————————————————————————	64 64 64 64 委託先	1,671 4,385 0 0 0 0 4,385 0 4,385 4,385 4,385 4,385 (1) ② ② ③	株式会社 大阪中央 株式会社	1,608 62,854 0 0 0 0 62,854 0 62,854 62,854 SAKAE 警備保障权		817 63,997 0 0 0 63,997 0 63,997	報	790 63,970 0 0 0 63,970 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0 71,996
	財源の内訳 実施方法 (該当するもの	(内訳) (内訳) 直 委	総額総事業財有の有り一計は一計は一計こ	A + B) I (C) 国 存 の他 (D) 方 他 対 財 (D) 計 本 話	千円 ————————————————————————————————————	64 64 64 64 を託先	1,671 4,385 0 0 0 0 4,385 0 4,385 4,385 4,385 (1) ② ② ③	株式会社 大阪中央 株式会社	1,608 62,854 0 0 0 0 62,854 0 62,854 62,854 SAKAE 警備保障权		817 63,997 0 0 0 63,997 0 63,997	程	790 63,970 0 0 0 63,970 0 63,970		0.10 806 71,996 0 0 71,996 0 71,996

			指標項目	∃		項目	平成2 (2015	7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			小学校警備員等	配置校数	目標値	(単位∶校)		36.00	36.00	36.00
		指標 内容			実績値	(単位∶校)		36.00	36.00	
	1					達成度(%)		100.0	100.0	
		目標値	全市立小学校(3	86校)	単位当た	総事業費(単位:千円)		1,745.94	1,777.69	
1 ~		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		1,745.94	1,777.69	
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	1	r J 🗖				達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
2 		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
成 果 指 標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た			0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00	
の3 が <i>、</i>	1	活動 内容	学校内への不審	者侵入件数(学校等か	らの報告件数)		目標	O件		
困難な場合	2	成果 内容	学校内への不審	者侵入件数(学校等か	らの報告件数)	は、O件でした。	達成状況	O件		
	1	4	今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	☑ 継続					終期の設定
(4)総	合評		評価の説明	現状分析からもわれる。	かるように、人	による抑止効果は大き	ぎなものか	あると考	えており、今後も	記置は必要であ

所属名	教育総務室			
事務事業番号	00852	事業名 小学校安全対策事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
тіш 	107]兀灬		①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			・	F.	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	J	
			a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
(1)	妥当性 (20点)	18	3社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	J	
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			4利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	J	
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	<u> </u>	,m
			した 10 10 10 10 10 10 10 1	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。	3	
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
(2)	有効性 (20点)	18	3事業は目標どおりに進捗していますか。	J	
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	
			a. 日標を工画る又は日標とおりの進歩状況である。(5点) 4市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	J	点
				F	<u></u>
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点) ①単位当たりコストは適正ですか。	5	点
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。	0	
(3)	効率性 (20点)	18	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
			③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	E	
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点) ④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	5	点
			4) 事業于法の検討、事務以告に取り組むなど、事業効率の向上に劣めていますが。 	E	
			1サービスの対象範囲は適正ですか。	J	点
				3	
			B. 特定の名を対象としているが、交流名以外の中氏から見ても理解が待られる。(3点) ②サービスの水準は適正ですか。	J	点
				E	
(4)	公平性 (20点)	18	a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	3	点
	(==71117)		③適正な受益者負担を求めていますか。 		
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。 		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点) ① 東業間投出切り比ぶて、東業界の支色担が大幅に増大していませんか	Э	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 		—
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	块结司		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 	_	
(5)	持続可能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	_	<u> </u>
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	90	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 教育総務室	事務事業番号 00852			
2 各視点からの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に応じて	て記載)		
3 事務事業の現状分析				
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	☑ 部。	として重点的な取組	口 その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能		妥当性 20 10 5 0 3 3 ** ** ** ** ** ** ** ** **	
(3)現状分析	平成23年度吹田市事業見直し会 る児童の安全を確保するためには 者の侵入は発生していない。	≩議において、本 、警備員等によ	事業について縮小という結 る立哨が大きな抑止力とな	論が出されたが、学校におけっており、実際に昼間の不審
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項)		
		,		

事業番号 00861

事務事業名	中学校教師用教科書等配付事業								
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司				

<u> </u>	中 切中未以他	N 女															
(1)	事業開始年度	不明			改正	なし											
(2)	直近の改正	なし			内容	<i>'</i> &C											
(3)	根拠法令等	学校教育法															
		□ 全部		一部	(上乗せ	∵横	出し等あり)	☑ なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)								
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合は	その説	明			<u> </u>								
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個	性がひ	かる学び	びとざ	と化創造の	まちづく	IJ		節		01	i	細節	21	
		<u> </u>			区	分	☑ 内部	☑ 内部管理 □ 建設事業 □ その他							:		
		対象 (誰を、何を)			範囲	囲等	等 中学校18校										
(6)	目 的	目標 (どういう状態にしたいのか) 授業					 必要な教科	書∙指導	書等	の教師	への配付	0					
		結果 (どのような効り	単が得られ	h みのか	、 充実	ミした	:教育の実施	施。									
(7)	事業概要 H28事業別	教師に教科書					l :		た教 <u>-</u>								
(8)	пzо争未別 予算コード	会計	01	款	1	0	項	03		目	01	大事業	03	中事業	02	小事業	01
			項	目					t27年 15年)				平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 (2017 ²	
				予算(:	千円)		決算(千円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(千円)				
			事業費(A)			931		81		924		45,150	45,582			1,424	
		人件費	職	員数		人		0.1	0		0.10		0.10		0.10		0.10
			総額 (B)			·円	836			804							
	古光井」		事業費)		1,767										
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財	源(C) 国 国			0									-	
		<u></u> 内		<u> </u>					0						0		0
		訳 <u></u>		<u>…</u> の他					0						0		0
			市負担	<u>d</u> (D)				1,76	57				45,967		46,372		2,230
			地	方債					0		0		0		0		0
		内 訳	そ	の他					0		0		0		0		0
		<u> </u>		投財源				1,76	_		1,728		45,967		46,372	2 2,23	
			け源計(C+D)				1,76	57		1,728		45,967		46,372		2,230
		☑ 直接	天 他					1									
							委託先	2	_								
	r+1++\-	□ 委託	E又は一	·部委託	;			3									
(10)	実施方法					Ė	な委託内容	容									
(10)	(該当するもの は全部チェック)							1	_								
	<u>- HP</u> / - / / /	□補助	カ金∙負拮	旦金			交付先	2	_								
								3)								
		□ その	他				内容										

			指標項目		項目		7年度 6年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)		
			教師への教科書・指導書の配付	目標値	(単位:人)		591.00	617.00	616.00		
		指標 内容		実績値	(単位:人)		591.00	617.00			
	1				達成度(%)		100.0	100.0			
(目標値	配付必要見込人数	単位当た	総事業費(単位:千円)		2.92	75.20			
1) ;;		の積算 方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		2.92	75.20			
活動指標				目標値	目標値 (単位:)		0.00	0.00	0.00		
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00			
	2				達成度(%)		0.0	0.0			
		目標値 の積算		単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00			
		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
			充実した教育の実施	目標値	(単位:校)		18.00	18.00	18.00		
		指標 内容		実績値	(単位:校)		18.00	18.00			
	1						達成度(%)	艾度 (%)		100.0	
<u></u>		目標値 の積算	実施学校数	単位当た	総事業費(単位:千円)		96.00	2,577.72			
\smile		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		96.00	2,577.72			
成果指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00		
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00			
	2				達成度(%)		0.0	0.0			
		目標値 の積算		単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00 0				
		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00			
(の3) が() が() た	1	活動 内容				目標					
困難な場合	2	成果 内容				達成状況					
		4	 今後の方向性 (実施計画) □ 拡充	☑ 継続	□縮]\	口身	≨ 正 □	終期の設定		
(4)総:	合評	価	学校教育法(3	第34条)に基づき、 実施するものである	- H 授業を行 うう えで必要 る。	要な教師用	1 教科書及	び指導書等を配	付するため本事		

所属名	教育総務室				
事務事業番号	 00861	事業名	中学校教師用教科書等配付事業	事業区分	内部管理

	<u>見点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
H 1 H	100 100/110	и іши	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
()			①投制力担の観点から見て、中の関与のあり力は適切ですか。 		 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	<u> </u>	- <i>M</i>
	— la		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	<u> </u>	
	, = 2 , ,		a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			4利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		/iii
		18	・	3	 点
	有効性 (20点)		②事業の目的と受益者が一致していますか。	<u> </u>	
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
(2)			3事業は目標どおりに進捗していますか。	<u> </u>	
				5	 点
			a. 日標を工画るとは日標とおりの進歩状況である。(5点) 4市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	J	M
			4) 氏に説明できる共体的な成果を上げていますが。 	F	<u></u>
				5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。 - 単位光はリコストは第五でする。(5-5)		
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	16	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
	(20無)		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	0	
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点) 	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 	0	
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
	公平性 (20点)		①サービスの対象範囲は適正ですか。 		<u> </u>
			内部管理		点
			②サービスの水準は適正ですか。 		
(4)		0	内部管理 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		点
			③適正な受益者負担を求めていますか。 		
			内部管理 ② ひ		点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			内部管理 		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 	 :	_
	持続可 能性 (20点)	16	a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 	, :	
(5)			a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
, - /			③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	 :	
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	85	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 教育総務室	事務事業番号 00861							
2 各視点からの評価の点数では表れない事項(必要に応じて記載)								
3 事務事業の現状分析								
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他					
(2)各視点からの評価結果	安当性 20 15 10 5 0 4 为率性							
(3)現状分析	なる。前々回の改訂時(平成24年度	ることに伴い、教科書及び指導書を一新 [・] うには、従来の配付基準の見直しを行い これ以上の経費削減等の見直しは困難・	、必要最低限の購入に留めた					
4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)								

事業番号	00862
FAB 7	00002

事務事業名			中学校卒業記念品配付事業		
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司

	争務争系の機	发															
(1)	事業開始年度	不明			改正	なし											
(2)	直近の改正	なし			内容	<i>م</i> در	•										
(3)	根拠法令等	なし															
		☑ 全部		□ 一幸	部(上乗·	せ、横	出し等あり	1)		なし	(国•府制	度もしくはジ	よ令等でī	市が実施す	る義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックし	た場合	はその記	说明											
(5)	総合計画の体系	章 0	4 1	個性がで	ひかる学	びと	<u>-</u> 文化創造の	まちづく	IJ		節		01	糸	細節	21	
		<u> </u>			[区分	□内部	管理		建設	事業	☑ その他	<u>ե</u>				
		対象 (誰を、何を)			範	囲等	中学校3年	手生									
(6)	目 的	 目標 (どういう状態に	こしたい	い のか)	中	 学校(」 の全課程を	修了した	こことを	を祝うと	ともに、修	学の達成感	を促す。				
		結果 (どのような効!	結果 (どのような効果が得られるのか) 修学の達成感や今後の新たな生活への意欲の保持。														
(7)		中学校の教育	育課程	iの修了	を祝い	、記念	品を支給す	ける。			-						
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	i i	款	10	項	03		目	01	大事業	03	中事業	03	小事業	01
			項	Į					t27年 15年度				平成2 (2016	8年度 年度)		平成29: (2017年	
							予算(千円)		決算(千円)	予算(=	千円)	決算見込	(千円)	予算(千	-円)
		事業			事業費(A)			62	28		626		620		611		644
		人件費]	職員数		人		0.0)5		0.05		0.05		0.05		0.05
				総額 (B)		千円		41			402		409		396		403
	- 			費(A+		1,046					1,028	+			1,007		1,047
(9)	事業費と 財源の内訳		特定則	財源(C))				0		0	+			0		0
		内		国 府					0		0	+			0		0
		訳	,	<u></u> その他					0		0				0		0
				担(D)				1,04	_		1,028		1,029		1,007		1,047
		$\overline{}$		地方債					0		0		0		0		0
		内訳	,	その他					0		0		0		0		0
		· ·	_	一般財源	京			1,04	16		1,028		1,029		1,007		1,047
		具	才源計	†(C+D))			1,04	16		1,028		1,029		1,007		1,047
		☑ 直接	実施			_											
	実施方法	□ 委託	E又は	:一部委	託		委託先 上な委託内	① ② ③									
(10)	(該当するもの					+-	上少女礼内	在 〔1	<u>, T</u>								
	は全部チェック)	□ 補助	ከ 会 ∙ €	当 扫全			交付先	2									
		一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	. <u></u> 5	-c) 314			~ 1176	3	-								
		ロ その	他				内容		ı								

		指標等	指標項目		項目		?7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			卒業生への配付記念品の購入	目標値	(単位:人)		3,170.00	3,112.00	3,172.00
		指標 内容		実績値	(単位:人)		3,170.00	3,112.00	
	1				達成度(%)		100.0	100.0	
		目標値	市立中学校と支援学校卒業生見込み数	単位当た	総事業費(単位:千円	1)	0.32	0.33	
1 		の積算 方法		りコスト	一般財源(単位:千円	1)	0.32	0.33	
活動指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算		単位当た	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
			卒業生への記念品の配付	目標値	(単位:人)		3,170.00	3,122.00	3,172.00
		指標 内容		実績値	(単位:人)		3,170.00	3,122.00	
	1				達成度(%)		100.0	100.0	
<u></u>		目標値 の積算	市立中学校と支援学校(吹田市内在住にる)卒業生への配付	単位当た	総事業費(単位:千円	1)	0.32	0.33	
\smile		方法		りコスト	一般財源(単位:千円	1)	0.32	0.33	
成果指標				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算		単位当た	総事業費(単位:千円)	0.00	0.00	
		方法		りコスト	一般財源(単位:千円)	0.00	0.00	
の の が 困 指	1	活動 内容				目標			
困難な場合	2	成果 内容				達成状況			
	1	4	」 う後の方向性 <i>「</i> 実施計画) □ 拡充	⊮ 網		 小		発止 □	 終期の設定
(4)総:	4)総合評価		中学校の教育課程	を修了し、記	念品を受け取ることは意欲につながると考え	 こより成し遠	 をげたことに	 こ対して評価され	たという達成感が

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00862	事業名	中学校卒業記念品配付事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> の視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
<u>п п</u>		и трити	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
				5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
	u. la		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	 点
(1)	妥当性 (20点)	14	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	 点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標·有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		////
			ウ/ロ 35) 日	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
			b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	 点
(2)	有効性 (20点)	16	3事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	<u> </u>
					点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 	E	
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。 	0	
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	10	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
	(==71117)		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。 ************************************	4	_ <u></u>
			c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	l 	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	0	
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 ・		<u> </u>
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
			②サービスの水準は適正ですか。		
(4)	公平性 (20点)	16	b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
	(20/1117)		③適正な受益者負担を求めていますか。		
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。 		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	<u> </u>	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	14 64		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	······································	
(5)	持続可 能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	74	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	教育総務室	事務事業番号	00862			
2 各視点	なからの評価の点数で	は表れない事項(必要に	応じて記載)	<u>.</u>		
3 事終事	■業の現状分析					
	の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組		『として重点的な取組	☑ その他	
(2)各視点	からの評価結果	‡	寺続可能性公平性	妥当性 20 15 10 5 0 对率性		
(3)現状分	·析	平成21年度のゼロクリア大 財政状況の下、安価なもので グッズ(手鏡)を記念品として「	きも記念になるものと	₁の選考や購入単価等におし して、市のイメージキャラクタ	ヽて見直しを行ったが、♬ !ーすいたん入りのオリシ	送しい ジナル
4 その他	1(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記	事項)			
	7 (一下 ス/			

事業番号 00863

事務事業名			中学校設備・備品等更新事業		
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司

ı	于切于木叶	N 文															
(1)	事業開始年度	平成15年度			対正	なし											
(2)	直近の改正	なし		内	容	なし											
(3)	根拠法令等	学校教育法、	. 中学校記	设置基準													
		☑ 全部		一部(上	乗せ	、横	出し等あり)		」なし	(国∙府制	制度もしくは	法令等で	市が実施す	る義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックしたり	場合はそ	·の説	明											
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個性	生がひか	る学び	ズとズ	な化創造の	まちづ	くり		節		01	細節		21	
		-			区	分	☑ 内部	管理			———— 战事業	□ その				:	
		対象 (誰を、何を)			範囲	事等	中学校18 ロッカー及					上 上		上対策に伴 [?]	う内装工	事による、ス	 .クール
(6)	目的	目標(どういう状態に	こしたいの	か)	スク・	クールロッカー及び保管庫等の備品の更新。											
		結果 だのような効!	結果 (どのような効果が得られるのか) 日常の学校生活の円滑な運営。														
(7)	事業概要 H28事業別	建築後20年更新する。		T					装工			T :		T §		T :	
(8)	予算コード	会計	01	款	10	U	項	03		<u> </u>	01	大事業	03	中事業	04	小事業	01
			項[成27 ^年 015年					8年度 年度)		平成29 (2017 ²	
				_			予算(千円)			決算	(千円)	予算(-	千円)	決算見込(千円)		予算(千円)	
			事業費(A)				829				0)	15,582		12,334		7,265
		人件費 人件費	職員	員数	<u>ر</u>		0.05		.05	0.00)	0.05		0.05		0.05
		八川貞	総額	頁(B)	千	円		4	18		0)	409		396		403
	-1		事業費(1,24			47		0	<u> </u>			12,730		7,668
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財源				0				0	+					0
		内		国 ——— 苻			0				0	+					0
		訳		[™] の他					0		0				0		0
			市負担					1,2	247		0		15,991		12,730		7,668
		\sim	地,	 方債					0		0)	0		0		0
		内 訳	その	の他					0		0)	0		0		0
		$\overline{\mathbf{C}}$	一般	財源				1,2	47		0)	15,991		12,730		7,668
			財源計(℃	(+D)				1,2	247		0		15,991		12,730		7,668
		☑ 直接	医実施						<u>a T</u>								
							委託先	—	① ②								
		□ 委託	モ又は一部	部委託			安市记记		3								
	実施方法				-	主	 こな委託内										
(10)	(該ヨ9るもの								1)								
	は全部チェック)	□ 補助	カ金∙負担	金金			交付先		2								
								(3								
		□ その	□ その他														

			指標項目		項目			7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			スクールロッカー及び保管庫等の更新	目標値	(単	位:校)		0.00	2.00	1.00
		指標 内容		実績値	(単	·位:校)		0.00	2.00	
	1				達成度(%)		0.0	100.0	
		目標値	大規模改造工事に伴う、スクールロッカー及び保管庫等の更新が必要な学校数	単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	6,371.50	
1		の積算 方法		りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	6,371.50	
活動指標				目標値	(.	単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(.	単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度(%)		0.0	0.0	
		目標値		単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法		りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
			良好な学校生活環境の整備	目標値	(単	位:校)		0.00	17.00	15.00
		指標 内容		実績値	(単	位:校)		0.00	2.00	
	1				達成度(%)		0.0	11.8	
$\widehat{}$		目標値 の積算	大規模改造工事に伴う、スクールロッカー及 び保管庫等の更新を必要とする学校数	単位当た	総事業費	(単位:千円)		0.00	6,371.50	
2) 成		方法		りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	6,371.50	
成果指標				目標値	(.	単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容		実績値	(.	単位:)		0.00	0.00	
	2				達成度(%) 総事業費(単位:千円)		0.0		0.0	
		目標値 の積算		単位当た				0.00	0.00	
		方法		りコスト	一般財源	(単位:千円)		0.00	0.00	
の 3 が また	1	活動 内容					目標			
困難な場合	2	成果 内容					達成状況			
	1	4	 	 ☑ 継 続	ŧ	□ 縮小	•		廃止 □	終期の設定
(4)総	4)総合評価		学校教育法(第5条)及指導上保健衛生上安全にとから本事業は継続	と上必要と	☆なる校具	・教具を備え				

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00863	事業名	中学校設備・備品等更新事業	事業区分	内部管理

	<u>現点からの</u> fの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
	~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~ ~		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
(1)	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		711
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		711
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		71.
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		718
	╧╩╩		a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
	有効性 (20点)	18	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	 点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		7111
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	 点
			①単位当たりコストは適正ですか。		<i>/</i> 1114
			・ 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	 点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		7117
	÷∟÷, ₩		a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	 点
(3)	効率性 (20点)	18	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		7118
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	 点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		711
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	 点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		,,,,
			内部管理		 点
			②サービスの水準は適正ですか。		
	公亚州		内部管理		 点
(4)	公平性 (20点)	0	<u>③適正な受益者負担を求めていますか。</u>		7117
			内部管理		 点
					7117
			内部管理		 点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		7117
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	 点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
	持続可		c. 事業費、市負担とも増大し、それに見合う財源の確保も見込めない。(1点)	1	 点
(5)	能性 (20点)	12	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
	(20 m /		b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	 点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	-	****
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
 評価	 「点合計				
	点満点)	82	(内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	教育総務室	事務事業番号 008	363			
2 各視点	。 なからの評価の点数 ²	では表れない事項(必要に応	じて記載)	_		
3 事務事	事業の現状分析					
(1)本事業	の位置付け	主要な政策課題 としての取組	□ 部	3として重点的な取組	V	その他
(2)各視点	いらの評価結果	持続	点可能性 公平性	妥当性 20 10 5 0 有効性 効率性		
(3)現状分	↑析	建築後20年以上経過した校舎カー及び保管庫等を更新する必である。	舎の老朽化対策に 必要があり、資産紹	:伴う、内装工事を実施する教 ・営室所管分の大規模改造:	数室におい [∙] □事と連携!	て、スクールロッ した取り組みが必要
1 ZMH	 h(国 • 存の動向かど	当該重業に関係する特司車				
4 T W1	B(P)がU別PIGC、	当該事業に関係する特記事	·· ·· ································			

事務事業名	中学校理科教育設備整備事業											
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司							

<u> </u>	于初于未U/W	N 文															
(1)	事業開始年度	不明			改正	なし											
(2)	直近の改正	なし			内容	なし	•										
(3)	根拠法令等	学校教育法、	、中学校	設置基	準、理和	科教	育振興法、	理科教育	振興	法令							
		□ 全部		一部(上乗せ	·、横	出し等あり))	☑ なし (国・府制度もしくは法令等で市が実施する義務あり)								
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックした	場合は	その説	明											,
(5)	総合計画の体系	章 0	04 個	性がひれ	かる学で	ゾとメ	と化創造の	まちづくり	J		節		01		細節	21	
		:	<u> </u>		区	分	☑ 内部管	 管理		建設	———— 事業	□ その1	也	<u> </u>		<u> </u>	
		対象 (誰を、何を)			範囲	囲等	中学校18	 校									
(6)	目 的	目標 (どういう状態)	目標 (どういう状態にしたいのか) 国庫														
		結果 (どのような効果が得られるのか) 理科					教育の充実。										
(7)		理科教育振興法に基づく、国庫補助制度を活用した理科教材の整備。															
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	1	0	項	03		目	01	大事業	03	中事業	05	小事業	01
			項	目				平成: (201	27年 5年度				平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 (2017 ²	
						予算(=	千円)		決算(千円)	予算(-	千円)	決算見込	以(千円)	予算(=	戶円)	
		事業費(A)						600)		596		600		5,850	600	
		人件費		員数		\	0.10								0.05		0.05
		411	<u> </u>	総額(B) 千円		円											
	古光帯に		事業費)		1,436				1,400			·			
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財	源(C) 国 国			300				298 298						
		内		<u>-</u> 府			300				0		0		0		
		訳 · ·		の他				()		0		0		0		0
			市負担	(D)				1,136	6		1,102		709		5,954		703
			地	方債				C)		0	0		0			0
		内 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::		の他							0		0		0		0
		<u> </u>		设財源				1,136	+		1,102		709		5,954		703
			財源計(*宝歩	C+D)				1,436	j		1,400		1,009		6,246		1,003
		☑ 直接	女夫心					1									
							委託先	2									
	r+1++\-	│ □ 委託 	モ又は一	·部委託				3									
(10)	実施方法					È	こな委託内容	容									
(10)	(該当するもの は全部チェック)							1									
	<u>- HP</u> / - / / /	□ 補助	カ金∙負拮	旦金			交付先	2									
								3									
		□ その)他				内容										

2 評	<u> </u>) <u>指標等</u>	指標項目	■		項目			:7年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			国庫補助制度を 備	活用して理科教育設備の整	目標値	<u>i</u>)	単位:校)		3.00	3.00	3.00
		指標 内容			実績値	<u>i</u>)	単位:校)		3.00	3.00	
	1					達成度	(%)		100.0	100.0	
		目標値 の積算	国庫補助制度を 備対象学校数	活用した理科教育設備整	単位当た	総事業費	費(単位:千円)		466.67	2,086.33	
1		の槓算 方法			りコスト			367.33		1,989.00	
活動指標					目標値	((単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	((単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費	貴(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)			0.00	0.00	
			整備した設備によ	よる理科教育の実施	目標値	<u>i</u>)	単位:校)		18.00	18.00	18.00
(指標 内容			実績値	(単位:校) 達成度(%)		18.00 100.0		18.00	
	1									100.0	
		目標値	整備した設備によ	よる理科教育の実施学校数	単位当た	総事業費	貴(単位:千円)		77.78	347.72	
2 		の積算 方法			りコスト	一般財源	原(単位:千円)		61.22	331.50	
成果指標					目標値	((単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	((単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た				0.00	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00		0.00	
(活動									
の 3 が	1	内容						目標			
困指 難標 なで								\+ _ ! `			
な示合	2	成果 内容						達成 状況 			
	1	4	<u> </u> 今後の方向性 (実施計画)	□拡充	☑ 継続	<u> </u>	□縮小	<u> </u>		 廃止 □	終期の設定
(4)総合評価			評価の説明	学校教育法(第5条)及 指導上保健衛生上安全 る。また本事業は理科 費を補助するという制度	主上必要と 教育振興:	±なる校具 法により5	!・ 教具を備え 定められた理 ^を	常に改善 科教育設	し補充し 備の整備	なければならない iに対して国が1/	と規定されてい ´2の補助率で経

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00864	事業名	中学校理科教育設備整備事業	事業区分	内部管理

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
<u>п</u> пш		ат іш лік	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			① 没	F.	 点
			a. 川が関子すべて事業であり、その範囲も担い子も最過である。(3点) ②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	J	
				5	 点
(1)	妥当性 (20点)	18	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	<u> </u>	
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			4 スル思報はする頃とである。(3M/) 4 利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	J	
			ウパカロ で対象句の減少など、中氏— へが良下しているとんが。 b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	3	- 一
			① / □ 到 11 1宗 * 行 刈 11 1宗 で 1 0 で 1 0 で 2 0 0 で 2 0 1 1宗 改 た で 1 0 で 0 で 3 9 / 0 で 0 で 3 9 / 0 で 0 で 0 で 0 で 0 で 0 で 0 で 0 で 0 で 0	Q	 点
			0. 冶動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は凶難であるが自標や達成状況は分析している。(3点) ②事業の目的と受益者が一致していますか。	J	M
			②	5	<u></u>
(2)	有効性 (20点)	18	a. 事業の目的と受益者は光生に一致している。(3点) ③事業は目標どおりに進捗していますか。	5	点
				E	<u></u>
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点) 	ð	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。 		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。 ************************************		<u> </u>
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。 		<u> </u>
(3)	効率性 (20点)	14	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
	(20)11()		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。 		
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 		
			内部管理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		点
			②サービスの水準は適正ですか。 ・・・・・・・	 :	
(4)	公平性 (20点)	0	内部管理		点
	(20無)		③適正な受益者負担を求めていますか。 		
			内部管理 		点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。 		
			内部管理 		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 	 :	
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	14.64		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 	 :	
(5)	持続可 能性	16	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	 :	
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	1	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	 :	
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	82	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 教育総務室	事務事業番号 00864	4		
2 各視点からの評価の点数で	では表れない事項(必要に応じ	て記載)	•	
3 事務事業の現状分析	<u> </u>			
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	口 部。	として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可		妥当性 20 10 5 0 有 効性 効率性	
(3)現状分析	国庫補助制度を活用する事業で成21年度に国の補正予算であるから、平成22年度から24年度に 要領の改定で、授業内容及び時間なる教育環境の充実を図れるよう	おいては事業実別 日の増加など教育	施を見送りとした経過はある 環境の変化に伴い新たに』	るが、平成24年度の学習指導 必要となる教材もあるため、更
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項	頁)		
	一 ルンナ 人・一人)小 ノ ひ 口 印 子 ウ			

事業番号 00871

事務事業名	幼稚園卒園記念品配付事業											
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司							

	争務争系の機	双安															
(1)	事業開始年度	不明				: ここでしている。											
(2)	直近の改正	なし			内容												
(3)	根拠法令等	なし															
		☑ 全部			·部(上勇	美せ、横	黄出し等あり	l)		なし	(国•府制	度もしくは	よ令等でī	市が実施す	る義務あ	り)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	ックし	た場合	含はその	説明											
(5)	総合計画の体系	章 0	4 1	個性が	いかる	学びと	_ 文化創造の	まちづく	IJ		節		01	糸	田節	21	
		<u> </u>				区分	□内部	 管理		建設	事業	☑ その他	<u>b</u>				
		対象 (誰を、何を)]	節囲等	幼稚園5歳	表児									
(6)	目的	 目標 (どういう状態に	こしたし	いのか)	ź	力稚園	 の全過程を	修了した	ことを	:祝うと	されて、修	学の達成感	を促す。				
		結果 (どのような効果		1	多学の	学の達成感や今後の新たな生活への意欲の保持。											
(7)		幼稚園の教育課程の修了を祝い、園児に記念品を支給。 会計 01 款 10 項 04 目 01 大事業 03 中事業 02 小事業 01															
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01		款	10	項	04		目	01	大事業	03	中事業	02	小事業	01
			項	i 目					27年) 5年度				平成2 (2016	8年度 年度)		平成29: (2017年	
							予算(千円)		決算(千円)	予算(न	千円)	決算見込	(千円)	予算(千	円)
		人件費		「業費(A)		202		2		199		151		166		0	
				職員数		人		0.0	+		0.01		0.01		0.01		0.00
		4/2		総額 (B) 千円 費(A+B)		+	84		81		82						
	事業費と			費(A↑ 財源(C			286				280	+				+	
(9)	財源の内訳		11) / ()	国	<u> </u>		0				0		0		0		0
		内 訳		 府					0		0		0		0		0
		·)		その他	<u>ե</u>				0		0		0		0		0
				担(D)				28	6		280		233		246		0
		´		地方債					0		0		0		0		0
		訳		その他					0		0		0		0		
				-般財 +(C+				28			280		233		246 246		0
									<u>~ </u>		200		200		210		
			12132	<u> </u>			老 式 生	① ②									
		□ 委託	と又は	一部才	委託		委託先	3									
(40)	実施方法						 主な委託内		1								
(10)	(該当するもの は全部チェック)							1									
	16 土 叩 ノ エンソ /	口 補助	金∙負	負担金			交付先	2	_								
								3									
		□ その	他				内容										

			指標項目	1		項目			7年度 年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			卒園生への配付	記念品の購入	目標値	(単位	立:人)		530.00	405.00	0.00
		指標 内容			実績値	(単位	ኔ:人)		530.00	405.00	
	1					達成度(%)			100.0 100.0		
		目標値	卒園見込み数		単位当た	総事業費(単位:千円)		0.53	0.61	
1		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)			0.53	0.61	
活動指標					目標値	(単	位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	実績値 (単位:) 0.00		0.00			
	2					達成度(%)			0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財源(財源(単位:千円)		0.00	0.00	
			卒園生への記念の	品の配付	目標値	(単位	立:人)		530.00	405.00	0.00
		指標 内容			実績値	(単位	立:人)	530.00		405.00	
	1					達成度(%)			100.0	100.0	
		目標値の装質	卒園生への記念の	品の配付配付数	単位当た	総事業費(単位:千円)		0.53	0.61	
2 		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.53	0.61	
成果指標					目標値	(単	位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値	(単	位:)		0.00	0.00	
	2					達成度(%))		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00		0.00	
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)	0.00		0.00	
$\overline{}$		活動									
の3が、	1	内容						目標			
困指難標											
な示っ	2	成果 内容						達成 状況			
			\\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\		Ι	Т					
			今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	□ 継続		□縮小		☑ <u>J</u>		終期の設定
(4)総·	(4)総合評価		評価の説明	幼稚園の全課程を たな学校生活に向 ただし、平成29年原	けての意欲に	つながると	考えるため	本事業は	継続して	実施するものでも	

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00871	事業名	幼稚園卒園記念品配付事業	事業区分	その他

音半1四	5の視点	評価点	チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
			①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			a. 市が関与すべき事業であり、その範囲も担い手も最適である。(5点)	5	点
	妥当性 (20点)		②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
(4)		14	b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	点
(1)			③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		
			b. 活動指標や有効指標には定量的な指標設定をしている。又は指標設定は困難であるが目標や達成状況は分析している。(3点)	3	点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
(0)	有効性	4.0	b. 事業の目的と受益者は概ね一致している。(3点)	3	点
(2)	(20点)	16	③事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	点
			④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点)	5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。		
			b. 単位当たりコストは概ね適正であるが、改善の余地がある。(3点)	3	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(0)	効率性	4.0	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
(3)	(20点)	10	③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			c. 他の事業・取組との連携は検討していない。(1点)	1	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。		
			b. 特定の者を対象としているが、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
			②サービスの水準は適正ですか。		
(4)	公平性		b. サービスの水準は高く、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(3点)	3	点
(4)	(20点)	16	③適正な受益者負担を求めていますか。		
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点)	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	5	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
			②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。		
(=)	持続可	4.0	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
(5)	能性 (20点)	18	③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		·
			a. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は適正である。(5点)	5	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。	•••••••	•
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	5点合計 点満点)	74	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 教育総務室	事務事業番号 00871									
2 各視点からの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に応じて	記載)								
3 事務事業の現状分析										
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 □ としての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他							
(2)各視点からの評価結果	接続可能性 方 方 力 力 力 力 力 力 力 力 力 力 力 力 力									
(3)現状分析	平成21年度のゼロクリア大作戦で物品の選考や購入単価等において見直しを行ったが、記念品代としての直接負担ではないものの、幼稚園保育料を保護者負担として徴収していることから、これ以上のコストを下げるためには、保護者の理解を求める必要がある。ただし、卒園記念品の配付については、平成29年度以降、保育幼稚園室に移管します。									
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項)									

事 業番号 00872	事業番号	00872
--------------------------	------	-------

事務事業名			幼稚園安全対策事業		
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司

	于初于未UVW	ル 文																
(1)	事業開始年度	平成17年度			改正	4-1												
(2)	直近の改正	なし			内容	なし	•											
(3)	根拠法令等	なし																
		☑ 全部	[□一部	(上乗せ	上、横	出し等あり))			なし	(国∙府制	度もしくはえ	去令等で	市が実施す	 る義務あ	り)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェ	はその説	明			<u> </u>											
(5)	総合計画の体系	章 0	4 個	性がひ	かる学	びとな	文化創造の	まちづ	うくり			節		01	糸	田節	21	
			<u> </u>		×	分	□ 内部管	管理		□ 3	建設	事業	☑ その他	<u>t</u>	<u>'</u>			
		対象 (誰を、何を)				囲等 市立幼稚園児(対象数16園)												
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	こしたい	のか)		 園門において、不審者の侵入防止・抑制、来訪者の受付・確認及び緊急時の連絡・通報の実施による、園児 の園内での安全の確保。												
		結果 (どのような効!	結果 (どのような効果が得られるのか) 安心				ッ・安全な幼稚園の確立。											
(7)	争未似女	概要 幼稚園におけるより徹底した防犯体制の確立及び警備員又は受付員の各園1名配置による園児の安全の確保。 園門付近を常時監視により、来園者の受付・確認を行い、不審者の侵入防止・抑制及び緊急時の迅速な連絡体制の確立。																
(8)	H28事業別 予算コード	会計	01	款	7	10	項	04		目		01	大事業	07	中事業	01	小事業	01
		項目								7年度 年度)				平成2 (2016	8年度 年度)		平成29 (2017年	
							予算(-	千円)		決	算(千円)	予算(-	千円)	決算見込	(千円)	予算(न	-円)
		事業費(A)					12,170					11,905		12,473		12,287		13,322
		人件費 人件費	耶	競員数	. 人		0.05		0.05	0.05			0.02		0.00		0.03	
		NII A	総	総額(B) 千円		円	418		418	402		164			0	242		
		総	事業費	₹(A+B	3)		12,588			12,307			12,637		12,287		13,564	
(9)	事業費と 財源の内訳		特定財	源(C)			0								0		0	
	761 WW 62 F 1 DV	内		玉			0		0							0		
		訳		府					0	0		0			0		0	
				その他 担(D)				101	0 588						0 12,287		0 13,564	
				巴(D) 也方債				12,	0			12,307		12,637		0		13,304
		内		<u> </u>					0			0		0		0		0
		訳 ·		般財源				12.	588			12,307		12,637		12,287		13,564
				(C+D)					588			12,307		12,637		12,287		13,564
		□直接						•				<u> </u>	<u> </u>	,		,		,
									1	株式会	会社		 商会					
			·	₩	r		委託先		2	公益社	土団	法人吹田	市シルバー	人材セン·	ター			
	実施方法	☑ 委訊	[人]は-	一即安計	t				3									
(10)						É	とな委託内容	容	園門·	付近σ)常E	時監視、不	審者侵入時	等の通	報			
(10)	(該当するもの は全部チェック)							_	1									
	···· — HP / — / / /	□ 補助	∫金•負	担金			交付先	⊢	2									
									3									
		□ その他					内容											

)指標等	指標項目	1		項目		27年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	
			幼稚園警備員等	配置園数	目標値	(単位:園)		16.00	16.00	16.00	
		指標 内容			実績値	(単位:園)		16.00	16.00		
	1					達成度(%)		100.0	100.0		
_		目標値	全市立幼稚園(1	6園)	単位当た	総事業費(単位:千円)		769.19	767.94		
1		の積算 方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		769.19	767.94		
活動指標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00		
(2)成	1					達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)		0.00	0.00		
成 果 指 標					目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00	
標		指標 内容			実績値	(単位:)		0.00	0.00		
	2					達成度(%)		0.0	0.0		
		目標値 の積算			単位当た	総事業費(単位:千円)		0.00	0.00		
		方法			りコスト	一般財源(単位:千円)	0.00		0.00		
<u> </u>		活動	幼稚園内への小	審者侵入件数(園等から	っの報告件数)		目標	O件			
の3が~	1	内容									
困指難標なで			幼稚園内への不	審者侵入件数(園等から	らの報告件数)	は、0件でした。		O件			
な示合す	2	成果 内容									
			 	Ι		<u> </u>					
			今後の方向性 (実施計画)	□拡充	☑ 継続					終期の設定	
				現状分析からもわか る。	いるように、人	による抑止効果は大き	きなものな	があると考え	えており、今後も配	配置は必要であ	
(-) (0)	^ = -										
(4)総1 	(4)総合評価		評価の説明								

所属名	教育総務室				
事務事業番号	00872	事業名	幼稚園安全対策事業	事業区分	その他

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
тіш 	107]兀灬	四丁 四 流	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			・	F.	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	J	
	妥当性 (20点)	18	a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
(1)			3社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	J	
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			4利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。	J	
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標・有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	<u> </u>	,m
			・	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。	3	
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
(2)	有効性 (20点)	18	3事業は目標どおりに進捗していますか。	J	
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	5	
			a. 日標を工画る又は日標とおりの進歩状況である。(5点) 4市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	J	点
				F	<u></u>
			a. 目標以上又は目標どおりの具体的な成果を上げている。(5点) ①単位当たりコストは適正ですか。	5	点
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。	0	
(3)	効率性 (20点)	18	b. 迅速なサービス提供のための取組について検討している。(3点)	3	点
			③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	E	
			a. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点) ④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	5	点
			4) 事業于法の検討、事務以告に取り組むなど、事業効率の向上に劣めていますが。 	F	
			1サービスの対象範囲は適正ですか。	J	点
				3	<u></u>
			B. 特定の名を対象としているが、交流名以外の中氏から見ても理解が待られる。(3点) ②サービスの水準は適正ですか。	J	点
				E	
(4)	公平性 (20点)	18	a. サービスの水準は適正で、受益者以外の市民から見ても理解が得られる。(5点)	3	点
	(==71117)		③適正な受益者負担を求めていますか。 		
			a. 適正な受益者負担を求めている。又は受益者負担を必要としない理由・根拠がある。(5点) 	5	点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。 		
			a. 滞納等には速やかに適正な措置を講じており、収納率も高い。又はそのような取組が必要がない事業である。(5点)	Э	点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 		—
			a. 事業費や市負担はほとんど増加していない。(5点)	5	点
	块结司		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 	_	
(5)	持続可能性	18	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	5	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。	_	<u> </u>
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	90	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名 教育総務室	事務事業番号 00872	2						
2 各視点からの評価の点数で	ごは表れない事項(必要に応じ	て記載)						
3 事務事業の現状分析 (1)本事業の位置付け	上の一直を表現の一直を表現である。	□ ☑ 部。	として重点的な取組	□ その他				
(1) 个争未少区但的11	□ としての取組	E E E	こして手がれば					
(2)各視点からの評価結果	妥当性 20 15 10 5 有効性 公平性							
(3)現状分析	平成23年度吹田市事業見直しまける園児の安全を確保するために間の不審者の侵入は発生していた。	こは、警備員又は	事業について縮小という結 受付員による立哨が大きな	i論が出されたが、幼稚園にお :抑止力となっており、実際に昼				
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項	()						

事務事業名			幼稚園管理運営事業		
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司

	事務事業の機	发安														
(1)	事業開始年度	不明		改正	+~1											
(2)	直近の改正	なし		内容	なし											
(3)	根拠法令等	学校教育法、	幼稚園設置	 基準												
		□ 全部	□ 一音	『(上乗せ	大横占	出し等あり	J)		☑な	し(国・府	制度もしく	は法令等で	市が実施す	- る義務あ	り)	
(4)	市単独事業区分	一部にチェッ	ックした場合し	はその説	!明											
(5)	総合計画の体系	章 04	個性がで		びと文	化創造の	まちつ	づくり		節		01	;	細節	21	
				×	分	☑ 内部	管理			設事業	□ そ	 D他				
		対象 (誰を、何を)		範	囲等	市立幼稚	園16	<u></u> 袁								
(6)	目 的	 目標 (どういう状態に	したいのか)	校具	具•教』	具等の整体	備及び	が施設	(管理に	よる、教育	環境の充	実。				
		結果 (どのような効果	が得られるの	か)園児	見の心	・身の発達	に応し	じた教	対育の円]滑な実施。)					
(7)	H28事業別	園具・教具とし 会計		耗品や値	請品等 ———	を整備し、	、就学	前教	育の円: 目	滑な実施及	び一部民	-	いた施設の	管理。	小事業	
	予算コード							 ☑成2¯	7年度				 28年度		平成29年	——— 年度
			項目						年度)				6年度)		(2017年	
						予算(决 算	算(千円)		(千円)	決算見辺		予算(千	
		T	事業費(A)	- 1				,273		5,74		5,719		6,182		7,221
		人件費	職員数		人 - m			0.24		0.2		0.17	+	0.17		0.17
		% \} ≡	総額(B) 東業弗(A 上)		-円	2,00				1,93		1,389	 			1,369
<i>(</i> - <i>)</i>	事業費と		事業費(A+I 寺定財源(C)					,278		7,67	0	7,108 2,000		7,526		8,590 0
(9)	財源の内訳		<u> </u>					0			0	0		0		0
		内 ::::::::::::::::::::::::::::::::::::	府					0			0	0		0		0
		· ·	その他				2,	,000			0	2,000		0		0
			市負担(D)				6,	,278		7,67	8	5,108		7,526		8,590
		内	地方債					0			0	0		0		0
		訳	その他	<u> </u>				0			0	0	-	0		0
		<u> </u>	 ── [†] 源計(C+D					,278		7,67 7,67		5,108	+	7,526		8,590 8,590
		□ 直接		')			0,	,278		7,07	0	7,108		7,526		6,390
								1	 (株)双	 葉化学商会	<u></u>					
		口子钉	立体 如天	≣-r		委託先	-	-	(社)吹	田市シルバ	····································	ンター				
	宝炼去法	凶 安託	又は一部委	計				3								
(10)	実施方法 0) (該当するものは全部チェック)				主	な委託内	容 .	単独	幼稚園	の夜間機械	大警備 幼	推園受付業	務			
			A = 1= -				-	1								
		□ 補助	金•負担金			交付先	-	2								
		□ そのイ	他			内容		3								

<u>іші 🕶</u>			=		~~ 口		平成2	7年度	 平成28年度	平成29年度
1							(2015	年度)	(2016年度)	(2017年度)
	114.17		心故旨垤	目標値	(直	単位:園)		16.00	16.00	16.00
				実績値	(道	単位:園)		16.00	16.00	
1					達成度	(%)		100.0	100.0	
				単位当た	総事業費	뤛(単位:千円)		359.25	386.38	
				りコスト	一般財源	原(単位:千円)		359.25	386.38	
				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
				実績値	(単位:)		0.00	0.00	
2					達成度	(%)		0.0	0.0	
				単位当た	総事業費	뤛(単位:千円)		0.00	0.00	
				りコスト	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00	
			滑な実施	目標値	直)	単位:園)		16.00	16.00	16.00
				実績値	(直)	単位:園)		16.00	16.00	
1					達成度	(%)		100.0	100.0	
		直 ┃		単位当た	総事業費	遺(単位:千円)		359.25	386.38	
				りコスト	一般財源	原(単位:千円)		359.25	386.38	
				目標値	(単位:)		0.00	0.00	0.00
				実績値	(単位:)		0.00	0.00	
2					達成度	(%)		0.0	0.0	
				単位当た	総事業費	隆(単位:千円)		0.00	0.00	
				N-J-X-F	一般財源	原(単位:千円)		0.00	0.00	
1							目標			
2	成果内容						達成状況			
合評	価	今後の方向性 (実施計画) 評価の説明	負担し、教育上、保保 園具・教具を備え、常	及び幼稚園 建衛生上、安 常に改善し、	設置基準 全上必要 補充する。	 ೬(第10条)で 更な ことと規定され	は、幼稚 ıているこ	<u> </u> 園設置者	ー に幼稚園を管理し	
	(1) (2) (2) (2)	(1) 目の方 指内 目の方 指内 目の方 指内 目の方 指内 目の方 活内 成標符 標格 標稿法 標稿法 標格 標格 標格 標格 標格 標格 果	(1)	指標項目 安全で衛生的な施設管理 指内容 目標符法 対象幼稚園 の方法 指内容 目標積法 切種園教育のの円滑な実施 指内容 目標積法 切様標容 の方法 指内容 目標積法 が対象幼稚園 の方法 指内容 目標積法 の方方 活内内 標準 値算の方方 活内 融容 目標積法 のの方方 活内 成内 で検担に教育を発している。 を発達している。 を発達している。 を発信の方法 のの話の方面を発表している。 を発信の方法 のの話の方との表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現でする。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現である。 を発信の表現でする。 を発信の表現でする。 を表現	指標項目	指標項目 項目 項目 項目 項目 項目 項目 項目	指標項目 項目 項目 項目 (単位:周) 字標値	指標 項目 項目 項目 平成2 (2015	指標 項目 項目 項目 平成27年度 (2015年度) 15.00 実績値 (単位:個) 15.00 実績値 (単位:個) 16.00 16.0	

所属名	教育総務室				
事務事業番号	01368	事業名	幼稚園管理運営事業	事業区分	内部管理

	<u>見点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
<u> </u>	100 100/110	и іши	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			b. 市が関与すべき事業であるが、その範囲や担い手には民間委託など検討の余地がある。(3点)		 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。		
	—		b. 施策や政策課題の推進にとって、効果のある事業である。(3点)	3	 点
(1)	妥当性 (20点)	12	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。		
			b. 実施意義は今もある。(3点)	3	 点
			④利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			b. 市民ニーズは変わらずある。(3点)	3	 点
			①活動指標·有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。		/m
			・	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。		
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
(2)	有効性 (20点)	18	3事業は目標どおりに進捗していますか。		
			a. 目標を上回る又は目標どおりの進捗状況である。(5点)	 5	
			a. 日標を工画る文は日標とおりの進捗状況である。(5点) ④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。		点
			4 氏に説明できる共体的な成果を上げている。 		<u></u>
				5	点
			①単位当たりコストは適正ですか。 - 単位光は1コストは第五でする (5-5)	E	
			a. 単位当たりコストは適正である。(5点)	5	点
			②迅速なサービスの提供に努めていますか。		
(3)	効率性 (20点)	16	a. 迅速なサービス提供のための取組を具体的に取り組んでいる。(5点)	5	点
	(== 71117		③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。		
			b. 他の事業・取組との連携を検討をしている。(3点)	3	点
			④事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。		<u> </u>
			b. 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる。(3点)	3	点
			①サービスの対象範囲は適正ですか。 中が無理		<u> </u>
			内部管理		点
			②サービスの水準は適正ですか。 		
(4)	公平性 (20点)	0	内部管理		点
	(20 M)		③適正な受益者負担を求めていますか。 		
			内部管理		点
			④公平性を確保するための取組みをしていますか。		
			内部管理 ② 古 ***		点
			①事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。 		
			b. 事業費は増大したが、市負担はそれほど増加していない。(3点)	3	点
	1+ v+ 		②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。 		
(5)	持続可 能性	12	b. 事業費は増大するが、市負担は増大しない見込みである。(3点)	3	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。		
			b. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準はやや高い。(3点)	3	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。		
			b. 現在の事業のあり方で、一定の事業効果は得られるが、見直しにより、さらに効果的な事業にできる余地がある。(3点)	3	点
	i点合計 点満点)	72	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

2 各視点からの評価の点数で	では表れない事項(必要に応じて詞	記載) 	
3 事務事業の現状分析			
(1)本事業の位置付け	主要な政策課題 しとしての取組	□ 部として重点的な取組	☑ その他
(2)各視点からの評価結果	持続可能性	妥当性 20 15 10 有効性 公平性	
(3)現状分析	学校教育法(第5条)及び幼稚園設計 負担し、教育上、保健衛生上、安全よ ことから、本事業は継続して実施する	置基準(第10条)では、幼稚園設置者に約 :必要な園具・教具を備え、常に改善し、 ものである。	カ稚園を管理し、幼稚園経費を 補充することと規定されている
4 その他(国・府の動向など、	当該事業に関係する特記事項)		
平成26年度から、事務の一部を児	毘童部保育幼稚園室へ移管して実施し	ている。	

事務事業番号

01368

所属名 教育総務室

事業番号 01378

事務事業名			<u></u>		
担当部名	学校教育部	室課名	教育総務室	室課長名	岸上 孝司

	争務争系の機	双安														
(1)	事業開始年度	不明		改正	<i>†</i> >1											
(2)	直近の改正	なし		内容	なし											
(3)	根拠法令等	なし														
		☑ 全部	□ 一部	『(上乗せ	上、横出	出し等あり	J)		ロな	し (国・府制	削度もしくは	法令等でī	市が実施す	- る義務あ	IJ)	
(4)	市単独事業区分		ックした場合(まその説	:明											
(5)	総合計画の体系	章 04	個性がで	♪かる学	びと文・	化創造の	まちつ	づくり		節		01	i	細節	20	
				×	分	☑ 内部]管理		□建	 設事業	□ その	他	I			
		対象 (誰を、何を)		範	囲等 「	市立小中	学校、	幼稚	園など(の教育施設	ı					
(6)	目 的	目標 (どういう状態に	したいのか)	教育	 育委員	会事務局	品と教育	育施 記	设におけ	る定期的な	連絡文書等	テの送達。				
		結果 (どのような効果	ようはこれての	4.、 信	書便事:	業者に委	 き託する	 ること	で業務	 効率の改善	、送達時間	 の短縮、t	 セキュリティ	<u></u> 強化及び	 コスト削減を図	— る。
(7)	事業概要 H28事業別	教育委員会事			を及び <u>を</u>		·の教育	育施記		における、違	1	の定期的	Γ :		.l. == -\frac{4}{2}	
(8)	予算コード	会計		次		項			目		大事業		中事業		小事業	
			項目						7年度 年度)			平成2 (2016	8年度 年度)		平成29年度 (2017年度	
						予算((千円)		決算	(千円)	予算(千円)	決算見込	(千円)	予算(千円)
			事業費(A)				7,	,806		7,806		7,806		7,806	3	3,429
		│ │ 人件費 ├	職員数		人		(0.00		0.00)	0.00		0.00		0.00
		71172	総額(B))	円			0		0)	0		0		0
			事業費(A+E			7,80						7,806		7,806	8	3,429
(9)	事業費と 財源の内訳	*	寺定財源(C)					0	-					0		0
		内 ——	国 府					0		0		0		0		0
		訳	 その他					0		0	+	0		0		0
			市負担(D)				7,	,806		7,806		7,806		7,806	{	3,429
		<u></u>	地方債					0		0)	0		0		0
		内	その他					0		0		0		0		0
		□/\ ·	一般財源	Ī			7,	,806		7,806		7,806		7,806	8	3,429
			/源計(C+D)			7,	,806		7,806		7,806		7,806	8	3,429
		□直接	実施 		1				/14\ > >	/ 	1	<u> </u>	<u> </u>			
	実施方法	☑ 委託	又は一部委	託		委託先		23		アール西日	1本マルニッ	/クス十里:	文店			
(10)					上 土	な委託内		建裕 。 ①	文書等(ル						
		□補助	金•負担金			交付先	<u> </u>	2								
			≖ ≻1こ业			~ 1376	⊢	3								
		□ その [.]	他			内容		<u> </u>								

<u> </u>	<u> </u>	/]日1示 =	指標項目	■		項目	1		27年度 5年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)
			連絡文書等の送 回	達を必要とする施設への巡	目標値	(単	单位:施設)		122.00	122.00	116.00
		指標 内容			実績値	(道	単位:施設)		122.00	122.00	
	1	1,1				達成度	£(%)		100.0	100.0	
		目標値			単位当た	総事業	費(単位:千円)		63.98	63.98	
1 🔾		の積算 方法			りコスト	一般財活	原(単位:千円)		63.98	63.98	
活動指標					目標値		(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値		(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	E(%)		0.0	0.0	
		目標値			単位当た	総事業	費(単位:千円)		0.00	0.00	
		の積算 方法			りコスト	一般財活	原(単位:千円)		0.00	0.00	
					目標値		(単位:)		0.00	0.00	0.00
		指標 内容			実績値		(単位:)		0.00	0.00	
	1					達成度	<u>E</u> (%)		0.0	0.0	
		目標値 の積算			単位当た	総事業	費(単位:千円)		0.00	0.00	
2 - 成		方法			りコスト	一般財活	原(単位:千円)		0.00	0.00	
成果指標					目標値		(単位:)		0.00	0.00	0.00
標		指標 内容			実績値		(単位:)		0.00	0.00	
	2					達成度	E(%)		0.0	0.0	
		 目標値 の積算			単位当た	総事業	費(単位:千円)		0.00	0.00	
		方法			りコスト	一般財活	原(単位:千円)		0.00	0.00	
のが困難な場合(3)指標で示す	(1)	活動 内容 成内	各施設への連絡	文書等の送達				目標 達成 状況	各施設へができた。		達を円滑に行うこと
			<u> </u> 今後の方向性 (実施計画)	□ 拡充	四 継続	Ē	□縮小	•		廃止 □	終期の設定
(4)総	合評	価	評価の説明	逓送便送達事業の業者が、専任職員や運搬車のである。							

所属名	教育総務室				
事務事業番号	01378	事業名	逓送便送達事業	事業区分	内部管理

	<u>現点からの</u> iの視点	評価点	※内部管理事務は「公平性」の評価不要 チェック項目 【プルダウンメニューで選択してください。】 ※各設問5点満点		
H 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		и трити	①役割分担の観点から見て、市の関与のあり方は適切ですか。		
			・	5	 点
			②この事業を進めることは、施策や政策課題の推進に効果がありますか。	<u> </u>	
	u. la		a. 施策や政策課題の推進にとって、優先順位の高い重要な事業である。(5点)	5	 点
(1)	妥当性 (20点)	16	③社会状況の変化や時間の経過に伴い、事業の実施意義が薄れていませんか。	<u> </u>	
			a. 実施意義は今も増している。(5点)	5	 点
			4利用者や対象者の減少など、市民ニーズが低下していませんか。		
			c. 市民ニーズは低下している。又は市民ニーズを把握できていない(1点)	1	 点
			①活動指標·有効指標それぞれに定量的な指標設定を行っていますか。	<u>'</u>	/iii
			ウ/ロ・助 16 15 17 20 16 15 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 15 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	3	 点
			②事業の目的と受益者が一致していますか。	<u> </u>	
			a. 事業の目的と受益者は完全に一致している。(5点)	5	 点
(2)	有効性 (20点)	18	3事業は目標どおりに進捗していますか。		
				5	 点
			る。日禄と上回る人は日禄とおりの進歩状がである。(3点) ④市民に説明できる具体的な成果を上げていますか。	J	<i></i>
			せい	5	 点
			1単位当たりコストは適正ですか。	J	流
			①早位当たりコストは適正である。(5点)	5	<u></u>
			a. 単位当たりコスドは過止である。(5点) ②迅速なサービスの提供に努めていますか。	J	点
			と)	5	 点
(3)	効率性 (20点)	20	3. 近尾なり一とス提供のための取組を具体的に取り組んといる。(3点) 3. 他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っていますか。	J	
			③他の事業・取組と連携して、事業の効率化を図っている。(5点)	5	 点
			4事業手法の検討、事務改善に取り組むなど、事業効率の向上に努めていますか。	J	
			中来子広の検討、事務以告に取り組むなど、事未効率の向上にあめているすが。 	5	 点
			(1)サービスの対象範囲は適正ですか。	J	
					 点
			※音んをブルダウングーユーで選択していたさい。 ②サービスの水準は適正ですか。		
			とう ー こ への 小 年 13 週 正		
(4)	公平性 (20点)	0	※音んをブルダウングーユーで選択していたさい。 ③適正な受益者負担を求めていますか。		
			③ 過止な文価有貝担で水のていよりか。 		<u></u>
			※音んをブルダウンメーユーで選択していたさい。 ④公平性を確保するための取組みをしていますか。		点
			せんなーロと確保するための取削のをしているすが。 ※答えをプルダウンメニューで選択してください。		
			(1)事業開始当初と比べて、事業費や市負担が大幅に増大していませんか。		点
			①争未用如当物と比べて、争未負や川貝担か入幅に増入していませんか。 	E	<u></u>
			a. 事業賃や市負担はほどんと増加していない。(5点) ②今後、対象者の増加等で事業費や市負担が増大する傾向にありませんか。	ð	点
	持続可			E	
(5)	能性	16	a. 事業費や市負担はほとんど増大しない見込みである。(5点)	Э	点
	(20点)		③府内類似団体(又は北摂各市)の類似事業と比較・分析していますか。 。 京期的に比較・分析しており、事業费の水準は高い、ましくは比較・分析までできていない、(1点)	4	
			c. 定期的に比較・分析しており、事業費の水準は高い。もしくは比較・分析までできていない。(1点)	I	点
			④将来的に見て、現在の事業のあり方で、期待する事業効果を得ることができますか。 	F	
			a. 現在の事業のあり方で、期待する事業効果を十分得ることができる。(5点)	5	点
	i点合計 点満点)	87	← ※自動計算します。 (内部管理事務は公平性の評価点がないため、各視点の合計×1.25(小数点以下切捨て))		

所属名	教育総務室	事務事業番号	01378			
2 各視点	からの評価の点数で	では表れない事項(必要に	応じて記載)	-		
3 事務事	掌業の現状分析					
	の位置付け	主要な政策課題 としての取組	□ 部	として重点的な取組		その他
(2)各視点	接続可能性 接続可能性 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大き 大					
定期的に送達が必要な文書に加え、大阪府等から送付される冊子等は児童・生徒数と同じものもあり、大量 の文書等を効率的に送達しなければならない。						
4 その他(国・府の動向など、当該事業に関係する特記事項)						